

山辺郡山添村大字勝原

古文書調査報告書  
下浦家文書目録・解題

2024.3

山添村教育委員会  
奈良大学文学部史学科

## 序 文

下浦家（勝原）の古文書調査報告書を、『山添村文化財調査報告第五集』としてここに刊行いたします。

奈良県山辺郡山添村大字勝原の下浦家文書について、二〇一九年度から二〇二一年度にかけて、山添村教育委員会と奈良大学文学部史学科研究チームが共同で調査・研究を実施しました。

調査の結果、一二〇〇点を優に超える古文書が確認され、近世後期から近現代にかけての多岐にわたる史料を確認することができました。下浦家文書から、家の経営情報や地域での立場・役割をうかがい知ることができました。特に下浦家文書では、多岐にわたる銀札・錢札が多く残されており、近世の金融・経済の実態解明につながる可能性があります。

本書が広く活用され、今後の古文書研究の一助となることを希望します。

本事業は二〇一五年から山添村と奈良大学文学部史学科研究チームによって山添村内全域で実施しています。本調査から報告書の刊行に至るまで、下浦家、奈良大学をはじめ、各方面から多大なご協力を得たことに対し、ここに深く感謝いたします。

二〇二四年三月三十一日

山添村教育委員会

教育長 池住 寿弘



## 例 言

- 一、本書は、奈良県山辺郡山添村大字勝原の下浦家で保存されてきた下浦家文書の調査報告書である。
  - 一、本調査は、山添村教育委員会と奈良大学文学部史学科研究チーム（教員・学生・院生）が、文化財保護を目的に共同で実施したものであり、奈良大学特別研究地域課題解決型プロジェクト共同研究「奈良県山添村所在の歴史資料の調査と保全をとおしてみる大和国東山内の歴史的環境に関する基礎的研究」（二〇一九年度）「奈良県山添村教育委員会との共同事業としての同村所在の歴史資料の調査と保全」（二〇二〇年度）の研究成果の一部である。
  - 一、調査は、二〇一九～二〇二〇年度に実施した。調査体制は、以下の通りである。

山添村教育委員会 教育長 西久保良隆

事務局長 奥中義美（二〇一九・二〇二〇） 上脇力（二〇二二）

主 査 井上有貴（二〇一九） 主 事 向井一俊（二〇二〇・二〇二二）

主事補 山岡愛梨（二〇一九）
- 奈良大学文学部史学科研究チーム（順不同） 井岡康時 河内将芳 木下光生 外岡慎一郎 村上紀夫 森川正則  
安倉俊裕 伊嶋竜成 泉稜太 井戸崎一真 大塩秀明 大園絢子 大谷奈央 奥野夏妃 神田麻衣子 高競陽  
坂上夏音 櫻井裕梨 澤井祐輝 白井あかり 曾根優二 高平祐利 竹島えりか 中西栄美 原知子 真下卓也  
松岡真衣子 三輪萌 森愛満 森金ちひろ 安井友哉 吉田豊
- 一、本調査では、以下の関係者からご協力を得た（敬称略）。
  - 下浦敏明
  - 一、本書は、文書目録と解題で構成される。目録の記載は、箱番、文書番号、文書名、作成年月日、差出人、宛先、形態、備考、の順であり、次の内容分類ごとに、作成年月日順に配列した。ただし、一括の関係で、年月日が前後している箇所もある。
  - 年貢・税／村政・行政／土地・家屋・土木／産業／金融／銀札・錢札／家 相続・買い物など／家 司法代書人／信仰・宗教／教育／文化・書籍
  - 一、箱番および文書番号は、文書整理時に便宜的につけた通し番号である。
  - 一、文書名は、原則として文書の原題をとり、（ ）内に内容を補足した。原題がない場合は、〔 〕内に適宜文書名をつけた。
  - 一、推測した作成年月日には、（ ）を付した。
  - 一、本書全体の編集は山添村教育委員会が担当し、目録の編集および解題の執筆は奈良大学文学部史学科研究チームの木下光生が担当した。

## 解題

下浦家文書は、幕末に大和国山辺郡勝原村で年寄を務め、近代以降は豊原村の村会議員や山辺郡の郡会議員、大字勝原の区長などを歴任した、下浦家で長年保存されてきた文書群である。文書類は当初、木箱など諸種の容器に収められていたので、その一括状況を崩さないよう専用の文書箱に移し替え、整理した結果、箱番は一二、文書の総点数は一二八六点におよんだ。

調査は、『山添村文化財調査報告第二集 山辺郡山添村大字広瀬古文書調査報告書 広瀬区有文書目録・解題』（山添村教育委員会、二〇二一年）で示したのと同様、史料一点一点についてカードをとることを基本方針とした。ただし、領収証の束や、諸種の文書を綴じた簿冊、あるいは複数の文書を収めた袋など、調査時間の関係で一点目録をとることができず、致し方なく一括ないし仮綴扱いにしたものも少なくない。したがって、目録上の総点数は一二八六点ではあるものの、実際にはそれより多い史料が残されている。

史料の作成年代は、延享二年（一七四五）～昭和二二年（一九四七）の二〇二年間におよぶ。家の経営や相続などに関する私的な文書と、村落自治や公務に関する公的な文書が混在するのは、近世・近代日本の家文書がもつ世界的な特徴であるが、下浦家文書も、村会議員として入手した村会の議案や決議と、子どもの尋常小学校卒業証書が、何気なく同じ箱1に保管されるという、典型的な家文書の構成をとっている。また、目録の内容分類では、**【家】**とは別に、**【土地】****【産業】****【金融】**の項目も立てているが、そのなかには公文書や茶業組合・購買組合などの組織文書だけでなく、下浦家として土地を所有し、かせ糸を買い、葉を売り、金を貸し借りする、といった私的な史料も当然含まれており（点数的にはむしろそちらの方が多い）、厳密にはそれらも**【家】**に分類されて然るべきである。目録の内容分類は便宜でしかないことを前提に、後段で概要を説明していきたい。

現存する史料だけで判断する限り、下浦家の歴代当主は、一八世紀半ば～一九世紀半ばは甚七である可能性が高く、それ以後、戦前までは、多平治（ないし多蔵）、久吉、多二、吉雄、と続く。公務としては、多蔵・多平治が安政三年（一八五六）～明治四年（一八七一）に勝原村の年寄（金融10・12・24・25・30、産業10・14）、久吉が明治二一年（一八八八）に勝原村の人民総代（村政3・168）、多二が明治二七～三三年（一八九四～一九〇〇）に大字勝原の総代（村政1・114、信仰1・123）、明治三七年（一九〇四）に大字勝原の区長（村政10・11）、明治三七年～大正二年（一九一三）に豊原村の村会議員（村政1・152、3・199）、明治四〇年（一九〇七）～大正七年（一九一八）に山辺郡の郡会議員（教育1・12、7・34）、吉雄が大正一四年（一九二五）～昭和四年（一九二九）に大字勝原の区長（村政11・124・136）であったことを確認できる（下浦家文書で確認できる範囲なので、実際の就任期間を示すものでもちろんない）。多二は短期間ながら、大正一〇年（一九二一）一月二八日～一一年（一九二二）四月一二日に豊原村長も務めており（『豊原村史』一九六〇年、六〇三頁）、大正二一年五月に亡くなる直前に、村長の辞職願いを提出している（村政3・113、家11・44）。このほか多二は、明治二七～三三年（一八九四～一九〇〇）に山辺郡茶業組合委員や奈良県製茶伝習所の審査立会人、大和米改良組合役員も務めていた（産業1・127・137・141、5・10）。

### 【年貢・税】

納税の責任主体が「個人」にある現在とは異なり、近世では「村」に納税責任があった（年貢の村請）。年貢の納入は、①領主（勝原村の領主は元和五年（一六一九）以降、伊勢津藩藤堂氏）から村へ、年貢を請求する免定（免状）が発給される、②庄屋・年寄ら村役人が中心となつて、村内の土地所有者（高持）へ年貢を割り振る（これを免割という）、③各家から村役人へ年貢が差し出される、④村役人が年貢を

とりまとめ領主へ納入する、⑤領主から村へ、年貢納入の領収証たる皆済目録が発給される、という過程を経る。宝曆四年（一七五四）～安政六年（一八五九）に、勝原村の庄屋から甚七らへ差し出された「御年貢之通」（11-86など）は、このうち③に関わるもので、下浦家が納めた年貢の納入月日と納入量が記録される（領主への年貢納入は、実際には分割払いされたので、村人から村役人への納入も分割払いが一般的であった）。

近世における税は、土地に賦課された年貢にほぼ一本化されていたが（ほかに、領主の枠を超えて幕府が中央政府として「広く薄く」徴収する国役があった）、近代に入ると、国税として徴収される地租や所得税のほか、道府県税や市町村税が、戸数割や商工業者向け営業税といった方法で徴収された。このうち戸数割は、道府県税の約二割、町村税の五～六割を占め、地租の納税額や住宅の規模といった諸種の基準で各家の等級を決めていたので、町村会において重要な議案となっていた（水本忠武『戸数割税の成立と展開』御茶の水書房、一九九八年）。下浦家文書に、県税や村税の戸数割等級賦課表が残されているのも（1-3、11-111など）、そうした税体系によるものである。

### 【村政・行政】

下浦家は、近世の勝原村で村役人を務めるのは幕末からのようなので、近世の村落自治に関する史料はあまり多くないが、それでも慶応三年（一八六七）に、勝原村のうち下村（勝原村は、上村と下村という二つの集落で構成されていた）の多蔵が立て替えていた「村人足勤め」関連の「小入用」（自治経費）に関する勘定帳が残されている（1-17）。

近代以降は、人民総代や村会議員といった公職に就くことが多くなるため、大字や豊原村の行政に関する公文書が数多く見られることとなる。明治二十七年（一八九四）には、下浦多二が大字勝原の総代として、軍事公債の購入金を住民から徴収しており（1-114・115）、

大字という小さな自治空間によって支えられる日清戦争のありようがうかがえる。戦争関係では、明治三七～三八年（一九〇四～〇五）の日露戦争期における「戦時統計綴」もある（10-11）。また、大正一四年（一九二五）五月に下浦吉雄が前任区長の中森植蔵から区長職を引き継ぎ、それを昭和四年（一九二九）二月に後任区長の井澤政治郎へ引き継いだ際の目録も残されている（11-124・136）。明治二一年（一八八八）の引継目録もあるので（3-234）、四〇年の間に、大字自治として何が重視され続け、何が除外されていくようになるのかを検討することが可能となろう。

### 【土地・家屋・土木】

明治一五～二〇年（一八八二～八七）の地券が、計一〇通も残されている（2-34など）。それぞれに小字名も記されているので、一八八〇年代の下浦家が、どこの小字に、どれほどの広さの田畑、山林、藪地、原野を所有していたのかが、一筆単位で詳細に判明しよう。また近世以来、口承にて伝えられ、「地元住民しかわからない」田畑・山林の小字名も、いまや記憶が失われつつあることをふまえると、こうした地券の小字表記は、下浦家の経営情報としてだけではなく、地域の歴史情報としても貴重であるといえよう。

このほか、断片的な史料しか残されていないが、勝原村の多（太）平次が、京都の中井家を頂点とする大工仲間の所属大工として、安政七年（一八六〇）と元治二年（一八六五）に、勝原村の隣村、三ヶ谷村儀蔵の居宅（梁行三間半×桁行六間半、藁葺き）の建て直し、および同村多門寺本堂（梁行四間×桁行三間半、藁葺き）の縁廻り板の張り替え工事を請け負っている（10-15・16）。この多平次が、幕末～明治初年に勝原村の年寄を務める下浦家の多平治と同一人物ならば、下浦家は近世に、農業経営のかたわら、大工業も営んでいたことになる。

## 【産業】

注目されるのは製茶業で、下浦多二が山辺郡の茶業組合委員や奈良県製茶伝習所の審査立会人を務めていた関係で、奈良県茶業組合や製茶伝習所に関する史料が明治二十年（一八八八）以降、多数残されている（1-134、7-46など）。先述した『広瀬区有文書目録・解題』でも指摘しているように、山添村の人びとにとって製茶業は、一九五〇（六〇年代における紅茶生産に至るまで、地域の重要産業となっており、下浦家文書に残された茶業組合・製茶伝習所の関連史料は、そうした地域産業の歴史を豊かにしてくれる。

勝原村の村人たちは、すでに幕末には製茶に力を入れようとしていたようで、文久三年（一八六三）一二月に領主の津藩から、「茶製入用金」として金五二両二歩を村全体で借り入れ、半年後の夏（茶摘みは旧暦の四月から始まる）に得られた「製茶代金」にて返済することを約束している（10-14）。興味深いのは、そのときに設定された担保で、「義倉積銀御通 新古共三通」と、勝原村年寄としても署名する太蔵が所有する「字こうしん松」の「檜雑木林山 老ヶ所」が、「質物」（しちもの）として差し出されたのであった。「義倉積銀」とは、津藩の一〇代藩主藤堂高兎が始めた義倉積立金制度に関わるもので、義倉という名目で領内町村から預かった積立金を藩が運用し、その利息を領民の救済金にあてるとともに、利息の半分を預金者へ支払うものであった（深谷克己『津藩』吉川弘文館、二〇〇二年）。ここでは、勝原村が義倉の預金者として得られる利息を、製茶事業の借入資金の担保にあてたということであろう。それに加えて下浦家の太（多）蔵も、個人資産の山林を質物として提供していたわけである。

下浦家の経営としては、一一〇通におよぶ地券や、明治三三年（一九〇〇）の大和米改良貢献に対する表彰（5-10）に示されるように、稲作を中心とした農業がもちろん主軸ではあったろうが、一方で、先述した幕末の大工、あるいは後述する司法代書人も含めて、経営が多角化していたところも興味深い。その多角化は、薬の販売業に

も及んでいたようで、大正一二年（一九二三）一月には下浦吉雄が、森本光三が製剤した「せんき妙薬十全湯」という薬の発売権を買い取り、翌二月には「せんき妙薬十全湯発売元 下浦吉雄」と記す専用の封筒を作成している（3-19、4-108・110）。このほか、明治一五年（一八八二）頃には勝原村の特産品ともなっていた真苧糸（麻糸）と関わって、下浦家も元治二年（一八六五）〜明治三七年（一九〇四）に糸（認）商いに従事していた様子が知られる（1-29、7-11など）。

## 【金融】

下浦家は、嘉永三年（一八五〇）に多蔵が、三ヶ谷村の弥惣八から銀一貫五〇〇目を借りることもあれば、明治四年（一八七一）に多平治が、同じ村の「みす」へ銀四貫三八七匁を貸すこともあったように（5-2、10-12）、金を借りる側にも貸す側にも回っていた。また、領主の津藩が民間から金を借り入れるときにも関与していたようで、慶応二年（一八六六）一〇月、津藩の古市勘定所（大和国添上郡古市村）には、津藩の山城・大和国領分を管轄する城和奉行が置かれていた）が、勝原村の隣村、菅生村の庄三郎から、翌三年（一八六七）から一〇年間の返済据え置きにて銀一貫目を借り入れる約束を取り付け、慶応三年一〇月に借金契約を取り交わしたときの証文が、下浦家に残されている（3-45、10-19）。菅生村は、津藩領ではなく旗本領なので、おそらく下浦家を取り次ぎのような形で仲介した結果、菅生村庄三郎宛の文書が下浦家に残されたのであろう。

後述する【銀札・銭札】の項目とも関わって、慶応三年に下浦家の多蔵が、「御銀札会所」に差し出した願書も興味深い（10-17）。そこでは、①これまで商用筋にて金子を多分に取引してきたところ、②このたび「定直銀札六拾四匁割」（金一両〓銀六四匁）にて、「当御地」（大和国）での銀札通用が仰せ出された、③ついては、その銀札で取引すれば、自分の商用にとっても都合がいいので、金三〇〇両分の「請札」を自分に仰せ付けられたい、と願っている。ここでいう

「御銀札会所」とは、下浦家文書にも残されている銀二分札の発行元「古市銀札会所」〔銀札10-43〕のことであろう。すなわち多蔵は、自らが現金引き替えを保証する、津藩札の発行元になろうとしていたわけである。当該史料には、多蔵の押印がなく、実際に津藩へ提出され、許可を得られたのかどうか不明だが、後段の【銀札・銭札】に分類される領主札（藩札や旗本札など）の多くは、民間で発行が引き受けられているので、多蔵のような動きが見られても不思議ではない。自らの「商用筋」のために、紙幣の発行元たろうとする姿は、先述した下浦家の多角的な経営を示すものとも言えよう。

### 【銀札・銭札】

下浦家文書には、額面、発行元、意匠の異なる銀札と銭札が、計三二種類残されており、その多くは、『史料館所蔵史料目録第五七集 日本実業史博物館旧蔵古紙幣目録』（一九九二年、国文学研究資料館HPからダウンロード可）でも確認できる。発行年がもとも古いのは、延享二年（一七四五）の芝村藩銀壺匁札〔10-33〕だが、多くは一八六〇年代の発行であり、それだけ幕末の勝原村で多種多様な紙幣、それも高くて銀一匁程度の小額紙幣に対する需要が大きかったわけである。同時期に多蔵が、津藩札の「請札」を願い出ているのも、こうした地域住民の銀札需要熱を見越したものであったと言える。また計四六点と、点数的に圧倒的に多かったのは、大和国宇陀郡福地村に陣屋をおいた旗本織田氏の銀壺匁札〔10-64〕で、「米長」なる奈良町人が「南都引替所」となっていた（前掲『古紙幣目録』未収録）。福地銀札に対する信用力の高さを示すものであり、そうした信用は、領主の枠を超えるものであった。幕領の奈良廻り八カ村が発行元となった慶応元年（一八六六）の「御年貢米手形」銀壺匁札〔10-48〕も、本来は、たとえば幕領年貢米を給料の原資とする奈良奉行所などの幕府役人や、当該村々に債権を有する者が、八カ村の年貢米と引き替えるために存在していたのである。だが、そうした建前をもつ年

貢米手形が、幕領でも何でもなく、奈良廻り八カ村の年貢納入にも直接関与しない勝原村で「普通に」流通しているのも―しかも、おそらくは発行後ほどなくして―、領主制に規定されて発行されるが、実際の流通では領主制の枠を超えらるという、近世紙幣の特徴をよくあらわしているといえよう。

### 【家 相続・買い物など】

嘉永六年（一八五三）や文久四年（一八六四）の金銀出入帳〔1-6・30〕からは、幕末における下浦家の経営状況がうかがえよう。明治四年（一八七一）一二月には、勝原村から直線距離で七キロメートルほどの山辺郡針ヶ別所村から、奉公人を一年契約で雇い入れている〔10-29〕。下浦家が明治二四年（一八九一）に、五年保証にて時計三個を購入した奈良餅飯殿町の時計商・石原久次（治）郎〔3-158〕は、明治一七年（一八八四）の『大和名勝豪商案内記』にも「御時計処」として登場する奈良町の「豪商」で、東大寺二月堂の手水舎天井にも奉納者としてその名が見える。

家督相続に関して言えば、下浦多二は、大正一一年（一九二二）五月七日に亡くなる直前の同年三月、伊賀の岡波病院（伊賀市上之庄の現・岡波総合病院）に入院していたことがわかる〔3-170・196〕。岡波病院前の旅館・松岡商店への昼食代や酒肴代の支払いは、看病のために家族が病院に立ち寄った際に要したものであろう〔3-167・169〕。同じく岡波病院近くの「浅野搾乳場」から配達された牛乳は、入院した多二への差し入れ用かもしれない〔3-219〕。下浦家にとっては重苦しい時期ではあったろうが、勝原の人びとがどこの医療機関を頼っていたのかがわかり、近代地域医療史を示す事実として興味深い。

多二が亡くなったのち、次代の吉雄はすぐに家督相続の手続きに入るが〔6-76, 11-44〕、それはすぐには終わらず、八年経った昭和六年（一九三一）段階でも、「下浦多二家督相続申請人」として土地所有者の名義変更や抵当権の移転登記申請をおこなっている〔6-23・

40など。「家を継ぐ」ことが、いかに大変なことであったかがわかるとともに、近世とは異なり、近代では諸種の所有権保護に関する法制度が、なまじ事細かに整えられてしまったがために、当事者にとつては、かえって手続きが「煩わしく」なっていた様子がうかがえよう。

### 【家 司法代書人】

下浦家の経営で興味深いのは、「司法代書人の家」としての姿である。司法代書人とは、現在の司法書士の前身にあたる職業で、大正八年（一九一九）四月に制定された「司法代書人法」では、司法代書人を「他人の囑託を受け、裁判所及び検事局に提出すべき書類の作製を為すを業とする者」と規定する。司法代書人法の公布をうけ、（まだ家督相続する以前の）下浦吉雄はその八ヵ月後の大正八年二月八日に、奈良地方裁判所長へ「司法代書人認可願」を提出し（3-115）（司法代書人法では、司法代書人は地方裁判所に所属し、地方裁判所長の監督を受けることになっていた）、さらにその六日後の二月一日付「代書人組合規約」を入手している（6-87）。代書人組合はその後、「奈良地方裁判所所属司法代書人会」と改称されるようだ（11-27）。吉雄は、他人の抵当権移転登記申請書などに「司法代書人」という肩書きで登場することももちろんあるが（6-77など）、「（双方）代人」として署名するのも（6-13など）、実態としては司法代書人として当事者の代理人になっていたものと思われる。未使用の委任状や各種登記申請書が大量に残されているのも（6-89・92、11-55・174など）、司法代書人の仕事ゆえ、であろう。

もっとも吉雄は、司法代書人法にもとづく司法代書人となる以前から、すでに「代書人」としての仕事に従事していたようだ（4-75、11-43など）。代書人は、明治五年（一八七二）八月付司法省宛太政官達「司法職務定制」の第十章「証書人・代書人・代言人職制」で、「人民の訴状を調成して、其の詞訟の遺漏無からしむ」とあるように、のちの司法代書人と同じ職務であった。吉雄の先代・多二が、代書人業

にたずさわっていたかどうかは不明だが、先々代の久吉については、下浦家が所蔵する明治五年（一八七二）刊行の『西洋新書』二編上に「司法省免許 勝原村代言人 下浦久吉」という書き込みがある（文化4-82）。代言人とは、前述の「証書人・代書人・代言人職制」で、「自ら訴ふる能はざる者の為に、之に代り、其の訴えの事情を陳述して、枉冤（冤枉）無からしむ」と規定される、現在の弁護士に近い職種である。それをふまえると、明治一八年（一八八五）の貸金催促訴訟で、久吉が原告側の「差副人」や「代人」となっているのも（6-30・54など）、代言人ないし代書人の立場での参画であった可能性が高い。近世以来の農業や「商用筋」のみならず、「法曹」の世界にもたずさわる下浦家の姿がうかがえる。明治一五年（一八八二）段階でも、まだ「無筆」だったり「自筆出来難い」人が少なくなく（金融10-65・73）、またそもそも裁判や登記に関する各種書類の文言や文体は専門的であったことからすると、久吉や吉雄が務めた代言人・司法代書人は、地域住民にとつて極めて貴重な存在であったに違いない。

### 【信仰・宗教】

下浦久吉と多二が、大字勝原の総代を務めていた関係で、勝原の村社（氏神社）八柱神社について、明治二〇〜三〇年代における造営関連史料や「氏子舅」への「餅渡し方」に関する帳面が残されている（1-120・121など）。大正一五年〜昭和三年（一九二六〜二八）に、八柱神社拝殿の新築工事関連史料や「指定神社二御加列願」「八柱神社幣帛供進指定ニ関スル件移牒」などの史料が存するのも、同時期に下浦吉雄が大字勝原の区長を務めていたからであろう（11-75・153など）。ほかに、黒住教に関する史料や、山辺郡伏拝村神野寺の祈禱札なども確認できる（10-2・5、11-3など）。

### 【教育】

下浦多二の長女ユキノの賞状や修業・卒業証書が多数残されてお

り、ユキノが遅くとも明治三二年（一八九九）四月には豊原村立豊央尋常小学校（のちの豊央小学校、平成一八年〔二〇〇六〕閉校）に在籍して、明治三五年（一九〇二）三月に四カ年の尋常小学校課程を卒業し、その後に波多野村立春日尋常高等小学校（のちの春日小学校、現やまぞえ小学校）に進学していたことがわかる（「1-99・102など」。「学業篤志」や「年間精勤」の賞与が、「（教育）勅語教訓画」や「日露軍歌」であったりするの、いかにも「時代」をあらわしている〔1-95・97〕。このほか、明治四〇年（一九〇七）に豊原村立西豊尋常小学校（のちの西豊小学校、平成一三年〔二〇〇一〕閉校）で高等科が設置された際、下浦多二が郡会議員兼学務委員として、祝辞を述べていたことも判明する（「1-12」）（豊原村内の小学校については『豊原村史』四三一～四五二頁参照）。

### 【文化・書籍】

近世から続き、古文書を今に伝えるような家は、多くの場合、大量の書籍も所蔵している。下浦家文書でも、教科書類を中心として、約三〇〇冊の書籍を確認できる。それらの書籍のほとんどは商業出版されているがゆえに、書籍自体としては「どこにでもあるもの」ばかりであるが、表紙や裏表紙などに「大字勝原 下浦ユキノ所持」〔4-4〕などと所有者・利用者名が書き込まれることよって、「下浦家文書にしかないもの」に変身する。先述した、「司法省免許 勝原村代言人 下浦久吉」という書き込みが見られる『西洋新書』〔4-82〕はその象徴であり、「どこにでもある」からと目録化を軽視したり、書き込みを無視したりしていれば、「下浦家は久吉の頃に、すでに代言人になつていた」という重要な史実を見逃すことになる。同じく、明治六年（一八七三）刊行の『改訂兵要日本地理小誌』卷之三〔12-3〕をみると、裏表紙の見返しには「明次<sup>（註）</sup>十五年三月八日 大和国山辺郡<sup>（勝原）</sup>加津波羅村 下浦久吉」とあるのに対し、表紙の見返しには「大日本帝国大和国山辺郡勝原住 下浦吉雄<sup>（註）</sup>所護」と書き込まれている。同じ

教科書が、久吉の代から、孫の吉雄の代まで利用され続けたことがわかるとともに、その孫の世代になると、自分の住所表記にあえて「大日本帝国」を冠するようになっていく様子もうかがえる。何気ない書き込みから、子どものなかに内面化される「帝国」意識を紡ぎ出せるわけである。

箱 番号  
【年貢・税】

文書名

作成年月日

差出人

宛先

形態

備考

1	86	戌年御年貢之通	宝曆4.霜.吉	庄屋 林平	林平	甚七殿	一紙	
1	81	御年貢米之通	宝曆7.霜.吉	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	
1	84	(御年貢米之通)	宝曆8.霜.吉	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	前欠
1	88	御年貢米之通	宝曆8.霜.吉	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	
1	83	御年貢米之通	宝曆10.霜.吉	庄屋 林平	林平	甚七殿	一紙	
1	77	御年貢米之通	明和元.霜.吉	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	
1	78	御年貢米之通	明和2.霜.吉	庄屋 林平	林平	甚七殿	一紙	
1	80	子年御年貢米之通	明和5.霜.吉	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	
1	87	丑年御年貢米之通	明和6.霜.吉	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	
1	79	御年貢米之通	明和8.霜.吉	林平	林平	甚七殿	一紙	
1	82	御年貢米之通	明和8.霜.吉	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	
1	93	御年貢米之通	明和9.霜.吉	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	
1	92	御年貢米之通	安永3.霜.吉	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	
1	39	御年貢米之通	安永4.霜.6	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	
1	89	御年貢米之通	安永7.霜.吉	勝原村庄屋	林平	伊助殿	一紙	
1	85	御蔵貢米之通	安永8.霜.吉	勝原村庄屋	林平	伊助殿	一紙	
1	90	御年貢米之通	安永9.霜.吉	勝原村庄屋	林平	伊助殿	一紙	
1	94	御年貢米之通	安永.霜.吉	庄屋 林平	林平	甚七殿	一紙	
1	91	御蔵貢米之通	天明元.霜.吉	勝原村庄屋	林平	伊助殿	一紙	
1	23	御年貢米之通	天明2.6.一	勝原村庄屋	林平	甚七殿	一紙	
1	66	御年貢米之通	寛政8	庄屋 政治	同村 甚七殿	同村 甚七殿	一紙	
1	70	巳年御年貢米請取通	寛政9.9.一	南口村年寄 儀兵衛、同村庄屋	平右衛門 鍋屋九右衛門猪口屋半兵衛分	同村 甚七殿	一紙	
5	1	御年貢米之通	寛政10.11.一	庄屋 政治	同村 甚七殿	同村 甚七殿	一紙	
1	67	御年貢米之通	文化8.霜.晦	庄屋 治助	甚七殿	甚七殿	一紙	
5	5	御年貢米之通	文化9.11.一	庄屋 次助	甚七殿	甚七殿	一紙	
1	63	御年貢米之通	文化10.11.晦	庄屋 治助	甚七殿	甚七殿	一紙	
5	4	御年貢米之通	文化11.11.晦	庄屋 次助	甚七殿	甚七殿	一紙	
5	3	御年貢米之通	文政5.霜.一	庄屋 次助	甚七殿	甚七殿	一紙	
1	69	御年貢米之通	文政10.11.晦	庄や 治助	甚七殿	甚七殿	一紙	
1	44	御年貢米之通	天保5.霜.一	庄屋 治助	甚七殿	甚七殿	一紙	
5	6	御年貢米之通	天保8.11.一	庄屋 次助	甚七殿	甚七殿	一紙	
1	52	御年貢米之通	天保9.11.一	庄屋 治助	甚七殿	甚七殿	一紙	
1	53	御年貢米之通	天保11.11.一	庄屋 治助	甚七殿	甚七殿	一紙	
5	7	御年貢米之通	天保15.11.一	庄屋 治助	甚七殿	甚七殿	一紙	

1	57	御年貢米之通	弘化2.11.一	庄屋 治助	善七殿	一紙	
1	50	御年貢米之通	嘉永元.霜.一	庄屋 治助	善七殿	一紙	
1	55	御年貢米之通	嘉永5.1.1.一	庄屋 奥中治助	甚七殿	一紙	
1	31	御年貢米之通	安政6.霜.吉	勝原村庄屋 林平	甚七殿	一紙	
1	32	大和国第一大区四小区勝原村課出金取集・遣払計算表	明治10.1.一	大和国第一大区四小区勝原村事務所出納掛 倉西藤三治、同断 植田半平、村総代 奥中農次郎	—	豎帳	
11	81	明治十年一月分大和国第一大区上納役課出金計算表(断簡)	明治10.1.一	—	—	帳はずれ	
4	112	大和国第一大区四小区出納役課出金計算表	明治10.3.一	—	—	豎帳	
1	16	大和国第一大区四小区課出金計算表	明治11.1.一	—	—	豎帳	
3	223	明治三十四年度県税戸数割上半期賦課表	明治34.4.12	—	—	豎帳	
3	225	明治三十四年度県税戸数割上半期賦課表	明治34	—	—	豎帳	
3	226	明治三十四年度県税営業税商業者上半期等級表	明治34	—	—	豎帳	
11	68	明治三拾六年度県税追加戸数割等級賦課表	明治36.10.27	—	—	豎帳	
11	111	豊原村明治三拾六年度県税戸数割等級人名表	明治36	豊原村役場	—	豎帳	111～172箱にて一括
3	260	大正二年度県税追加戸数割等級賦課表	大正2	豊原村役場	—	豎帳	
3	230	豊原村大正三年度県税戸数割等級賦課表	大正3	山辺郡豊原村役場	—	豎帳	
3	246	大正三年度県税追加戸数割等級賦課表	大正3	—	—	豎帳	
3	254	大正三年度県税戸数割等級賦課表	大正3	—	—	豎帳	
3	117	豊原村大正五年度県税営業税中商業者等級表	大正5	山辺郡豊原村役場	—	豎帳	
3	206	豊原村大正五年度県税戸数割等級賦課表	大正5	山辺郡豊原村役場	—	豎帳	
3	213	豊原村大正五年度県税営業税中工業者等級表	大正5	山辺郡豊原村役場	—	豎帳	
3	166	豊原村大正六年度県税営業税中商業者等級課額表	大正6.5.10	山辺郡豊原村役場	—	豎帳	
3	125	納税証明請願	大正8.9.13	豊原村大字勝原 下浦吉雄	波多野村役場御中	一紙	
3	6	所得税申告二関スル件(一括、大正10～14年、所得税法第二十五条第二項ニ依ル控除申請書、大正十参年第三種所得申告書など)	大正10	—	—	一括	1～109木箱にて一括、6：11点一括
3	180	第三種所得申告二関シ注意書及送付状	大正11.4.10	豊原村役場	下浦多二殿	一紙	
11	53	公課証明書(綴)	昭和2.8.28	豊原村長 西久保房治郎	—	仮綴	
1	3	昭和七年度豊原村村税特別税戸数割賦課額協定書	昭和7.5.21	山辺郡豊原村役場	—	豎帳	

【村政・行政】

1	17	寅年冬より卯年三月迄同夏より下払上納取立帳	嘉永7.12.一	勝原村上下共	—	横帳	
1	7	村人足勤小入用取買(替)月覚長(帳)	慶応3.正.5	下村 多蔵引買(替)	—	横帳	
1	49	[醤油代銀受取覚]	申(近世)2.11	矢根や平右衛門(印、「伊州名張 矢ノ平」)	藤井様	一紙	
1	56	覚(大くわへ・大しい竹・ゆば代銀勘定につき)	さる(近世)2.11	二かいど屋徳兵衛	上	一紙	

1	68	覚(醤油・酢代銀受取につき)	申(近世).3.朔	矢根や平右衛門(印、「伊州名張 矢ノ平」)	藤井様	一紙	
1	73	覚(白みそ代銀受取につき)	申(近世).3.3	すや三郎兵衛	勝原 卯蔵殿	一紙	
1	76	覚(砂糖・瓦らけ・蠟燭代銀入手につき)	申(近世).3.3	素廻屋伊兵衛	かつ原 森様	一紙	
1	47	(2月5・6日休泊村々書上)	(近世).2.5	—	勝原村、ほか13ヵ村村々庄屋・年寄中	一紙	
1	43	覚(八寸角湯枝など諸品勘定につき)	(近世か).2.13	勝原村 藤井勇治	名張本町 大和屋幸助様	一紙	
1	24	覚(白30代銭142文受取につき)	(近世).3.3	かざり	勝原 宇蔵様	一紙	
1	51	覚(赤かへ代銀勘定につき)	(近世).3.3	桑ど屋清七	—	一紙	
1	64	(みりん代銀受取覚)	(近世).3.3	大黒屋	森宇蔵様	一紙	
1	65	覚(生麩など諸色代銀勘定につき)	(近世).3.3	名張 山由	上	一紙	
1	45	覚(干ふし・こやや代金銀勘定につき)	(近世)	大幸	藤井勇次様	一紙	
11	104	[金銭受取覚一括、小学校費・事務所別帳代・箕輪小学諸費・小字新築掛りなど]	明治10.1.28	—	—	一括	87~105クリアクリアルにて一括、104:6点一括
3	127	町村限計算組込方法	(明治10か).1.—	大和国第一大区四小区勝原村	—	縦帳	
11	101	[金銭受取覚綴、戸籍取調代・小学校費・事務所旅費など]	明治10.2.20	—	—	縦綴	87~105クリアクリアルにて一括、101:4点縦綴
1	15	[出納役出金計算表綴]	明治10.6.—	—	—	縦綴	虫損甚大
3	201	町村限計算組込方法(綴)	明治10.7.—	大和国一大区四小区勝原村	—	縦綴	
3	135	町村限計算組込方法	明治10	—	—	縦帳	虫損甚大
3	122	町村限計算組込方法	(明治10か)	大和国第一大区四小区	—	縦帳	
1	14	[出納役出金計算表綴]	明治11.7.—	—	—	縦綴	
3	160	明治十一年一月ヨリ七月迄民費控(勝原村課出金計算表など綴、明治11~12年)	明治11	大和国第一大区四小区勝原村	—	縦綴	
6	8	明治十二年七月ヨリ十二月迄 同十三年四月迄 月費計算綴込	明治12.7.—	勝原村惣代	—	縦帳	
1	22	明治十四年度分諸上申留	明治14.11.8	勝原村戸長役場	—	縦帳	
1	20	明治十五年分諸上申留	明治15	勝原村戸長役場	—	縦帳	
6	27	詳(マコ)明証(大阪府大和国山辺郡毛原村平民農福井佐次郎、三重県伊賀国伊賀郡岡波村難恵乗親族につき)	明治18.3.2	伊賀郡畑川村外六ヶ村戸長役場	—	一紙	
6	28	診断書(兵庫県神戸本町五丁目橋本いと方寄留、原籍本県伊賀国伊賀郡岡波村平民無業瀧恵乗)	明治18.3.—	元同県管下伊賀国名張郡名張松崎町医師 中村養悦	—	一紙	
6	60	診断書(兵庫県神戸本町五丁目橋本いと方寄留、原籍本県伊賀国伊賀郡岡波村平民無業瀧恵乗)	明治18.3.—	元同県管下伊賀国名張郡名張松崎町医師 中村養悦	—	一紙	
6	29	診断書(大阪府大和国山辺郡三本松村西峯長三郎)	明治18.9.14	大阪府大和国山辺郡三本松村医師 増田 道伯	—	一紙	
3	168	諸請取証綴込簿(明治21~31年)	明治21.3.—	山辺郡勝原村人民総代 下浦久吉	—	縦綴	



74	奈良県山辺郡豊原村明治三十七年度歳入歳出予算表(綴、明治37年～大正2年)	明治37	山辺郡豊原村役場	—	仮綴	
152	村会議決留	明治37	村会議員 下浦多二	—	豎帳	破損甚大
11	戦時統計綴(明治37～38年)	明治37	区長 下浦多二	—	仮綴	
164	補充兵証書	明治40.10.31	豊原村役場	下浦吉雄殿	一紙	
40	明治三十七八年戦役山辺郡出身陸海軍人功績名鑑	明治40.12.15	発行所 山辺郡尚武会	—	刊本	
7	[綴、明治42年～大正8年、森林伐採施行願、相続財産目録并二控除金明細書提出書、親族会員選定及親族会招集申請など]	明治42	—	—	仮綴	
100	証(回書飛脚賃請取につき)	(明治カ)10.8.25	針ヶ別所 夫 中岡幸平	勝原村 [ ]	一紙	87～105クリアフアルにて一括
36	[諸費勘定帳、4～6月分地価・戸数・正副区長給・新聞紙代など]	(明治)	—	—	横帳	
130	明治年戸籍表(断簡)	(明治)	—	—	帳はずれ	
145	[町村費勘定帳]	(明治)	勝原村総代 奥中慶治郎	—	豎帳	
148	[戸籍表用紙・大区小区職分表など綴]	明治	—	—	仮綴	
1	[包紙、戸長役場野紙を使用]	(明治)	—	—	包紙	
253	[議案書綴、大正元年度山辺郡豊原村歳入歳出決算書など]	大正元	山辺郡豊原村役場	—	仮綴	
17	地方改良機関 十二月号 自治新報 第壹卷第十一号	大正2.2.11	大和自治協会	—	刊本	
199	村会議決留(村基本財産処分件、区長辞職申出など)	大正2.5.一	村会議員 下浦多二	—	豎帳	
244	[豊原村議会議案書綴、収入任期満了など]	大正2.12.30	—	—	仮綴	
259	[豊原村議会議案書綴]	大正2.12.30	—	—	仮綴	
212	大正二年度奈良県山辺郡豊原村歳入歳出決算書	大正2	山辺郡豊原村役場	—	豎帳	
215	大正二年度奈良県山辺郡豊原村大字三ヶ谷歳入歳出決算書	大正2	山辺郡豊原村役場	—	豎帳	
249	[豊原村議会議案書綴、山辺郡東里村豊原村組合規約、大正2年度奈良県山辺郡豊原村歳入歳出追加予算表など]	大正2	—	—	仮綴	
255	[議案書綴、大正2年度奈良県山辺郡豊原村歳出追加予算表など]	大正2	—	—	仮綴	
7	地方改良機関 新年号 自治新報 第貳卷第壹号 大和自治名鑑	大正3.1.1	大和自治協会	—	刊本	
120	[議案書綴、大正3年度奈良県山辺郡豊原村歳入歳出決算書など]	大正3	山辺郡豊原村役場	—	一括	
214	大正三年度奈良県山辺郡豊原村歳入歳出追加予算表	大正3	山辺郡豊原村役場	—	豎帳	
247	第三号 大正三年度豊原村歳入追加予算(便延ノ件)	大正3	—	—	一紙	
194	決議(道路補修、区長辞職、学校積立金)	大正4.1.16	—	—	豎帳	
118	大正四年度奈良県山辺郡豊原村歳入出予算表	大正4.2.24	豊原村役場	—	豎帳	
28	[郡会関係綴、奈良県山辺郡会議事規則、大正5年度教育奨励費予算明細書など]	大正4.10.一	郡会議員 下浦	—	仮綴	
156	[議案書綴、大正4年度奈良県山辺郡豊原村歳入歳出決算書など]	大正4	山辺郡豊原村役場	—	仮綴	
200	[議案書綴、大正4年度県税戸数割等級賦課表、大正4年度県税営業税中商業者等級賦課表など]	大正4	豊原村役場	—	仮綴	

3	239	[豊原村議会議案書綴、本村各学校ハ区経済□リシヲ大正四年度ヨリ区ヲ廃シ村共通経済ニナスモノトス、大正4年度奈良山辺郡豊原村歳入出追加予算表など]	大正4	—	—	—	仮綴	
3	240	大正四年度奈良山辺郡豊原村歳入歳出予算追加表	大正4	—	—	—	假帳	
3	250	[議案書綴、寄附採納之件、大正4年度豊原村吏員及使丁給与額、名譽職吏員実費弁償支給規定など]	大正4	—	—	—	仮綴	
3	258	[区長選挙議案]	大正4	—	—	—	一紙	
3	112	大正五年度奈良山辺郡豊原村歳入出予算表	大正5.2.24	豊原村役場	—	—	假帳	
3	121	[豊原村議会議案書、助役推薦書、学校積立金処分、学校林地上権設定など]	大正5.4.20	—	—	—	假帳	
3	119	[豊原村議会議案書綴、豊原村選挙、歳入出予算追加表など]	大正5.4.27	—	—	—	仮綴	
3	261	大正五年五月五日提出議案(断簡)	大正5.5.16	西浦長松	—	—	帳はずれ	
3	193	[議案書綴、大正5年度山辺郡豊原村歳入歳出追加予算など]	大正5.9.6	—	—	—	仮綴	
3	161	[議案書綴、大正5年度県税追加戸数割賦課表など]	大正5.10.18	—	—	—	仮綴	
3	165	[議案書綴、豊原村各学区廃止ニ付処分スベキ財産并其方法、村基本財産処分ノ件、区長選挙ノ件など]	大正5.12.27	—	—	—	仮綴	
11	1	(勝原住人) 戸籍簿(大正5年～昭和初年分)	大正5	—	—	—	假帳	
3	188	[議案書綴、大正5年度県税追加戸数割賦課表、大正5年度奈良山辺郡豊原村歳入歳出追加予算、区長選挙ノ件など]	大正6.2.1	—	—	—	仮綴	
3	146	大正六年度奈良山辺郡豊原村歳入歳出予算表	大正6.2.26	山辺郡豊原村役場	—	—	假帳	
3	149	[田中マツ・岡西善三郎婚姻届]	大正7.10.19	豊原村長 奥中敬義	—	—	一紙	
3	178	[家督相続届出受理書]	大正8.9.8	山辺郡豊原村長 奥中敬義	戸主 岡西善三郎	—	一紙	
3	123	[中尾岩松戸籍抄本]	大正8.9.13	波多野村長 久保直次郎	—	—	一紙	
3	131	戸籍手数料	大正8.9.13	波多野村収入役 藤井佐三翁	下浦吉雄	—	一紙	
3	185	[小久保勇次戸籍抄本]	大正9.1.22	豊原村長 奥中敬義	—	—	一紙	
3	189	[井岡伊三郎戸籍抄本]	大正10.3.23	豊原村長 奥中敬義	—	—	一紙	
3	113	辞職御願(病氣のため村長辞職)	大正11	豊原村長 下浦多二	豊原村助役 西浦長松殿	—	一紙	
3	157	辞職御願	大正11	—	—	—	一紙	
11	124	引継目録(区長交代につき)	大正14.5.—	前区長 中森鶴藏、後任区長 下浦吉雄、立会人区長代理者 森浦岩松、組長大屋戸条松、同 交場兼松、同 井澤政治郎、同 下垣内千代太郎、同 甲谷芳三	—	—	假帳	111～172箱にて一括
5	16	[本籍岡山県苫田郡津山町三丁目拾番地杉山謙二家戸籍謄本] 大正十四年度基本財産現金明細書	大正14.6.22 大正14	岡山県苫田郡津山町長 飛田謙藏	—	—	假帳	



6	6	国勢調査ノ申告書及照査表ノ記入法ニ就テ	(近代)	調査主任	—	—	一紙	
6	69	[出欠簿]	(近代)	—	—	—	縦帳	
6	84-4	[負担額覚断簡]	(近代)	—	—	—	断簡	84-1~10一括
11	36	戸籍諸届書式	(近代)	—	—	—	縦帳	
11	56	[井岡政重郎ほか15名名前書上]	(近代)	—	—	—	一紙	
11	69	[議案書綴、有給吏員旅費支給規定中改正ノ件など]	(近代)	—	—	—	仮綴	
11	72	[通知、豊原村第一区長高森十一郎病氣にて辞職のため、后任者東川岩太郎当撰につき]	(近代)	—	—	—	一紙	
11	73	[通知、豊原村第六区長榎田駒吉病氣にて辞職のため、後任者中重三郎当撰につき]	(近代)	—	—	—	一紙	
11	94	証(菓子・夕飯代など諸代金勘定につき、ほかにもまきこみ文書あり)	(近代)	—	勝原 奥中、岩や南 下浦各殿	—	一紙	87~105クリアファイルにて一括

【土地・家屋・土木】

1	42	売渡シ作徳米之事	宝暦7.3.2	勝原村売主 甚七、同村よりき郎、同村年寄 惣兵衛、同村庄屋 林平	甚三 同村 寅七殿	—	一紙	
5	12	高名寄世之覚	明和5.2.24	勝原村庄屋 林平	甚七殿	—	一紙	
5	8	高名寄之通	文化5.極一	庄屋 次助	善七殿	—	一紙	
10	16	奉願造作之事(三ヶ谷村儀藏居宅、申3月25日付和州下山田組南方組頭常八宛申御役所申渡書あり)	安政7.3.—	三ヶ谷村年寄 忠次郎、同村庄屋 儀藏、請負大工同郡勝原村 多平次、下山田組南方与頭 常八	中井小膳様御役所	—	一紙	12~64木箱にて一括、16包紙あり
10	15	奉願造作之事(山辺郡三ヶ谷村多門寺本堂板張替につき、丑6月付中井保三郎算書あり)	元治2.4.—	三ヶ谷村年寄 忠次郎、同村庄屋 儀藏、請負大工同郡勝原村 太平次、下山田組南方福住村組改役 常八	中井保三郎様御役所	—	一紙	12~64木箱にて一括
6	18	改正反別地面取調帳(明治8~14年)	明治8	大和国山辺郡勝原村	—	—	縦帳	
7	37	地面取調帳 五冊之内第三号	(明治8カ)	大和国第壹大区四小区山辺郡勝原村	—	—	縦帳	
7	38	地面取調帳 五冊之内第四号	(明治8カ)	大和国第壹大区四小区山辺郡勝原村	—	—	縦帳	
6	17	地租改正諸入費簿	明治9	第二大区五小区勝原村年番 奥中慶治郎、副戸長 増田泰治郎、戸長 井岡政五郎	奈良県権令 藤井千尋殿	—	縦帳	
3	59	売渡確書	明治10.8.—	勝原村売渡人 尾谷吉治、同与力 森浦政七、同組頭 中森重五郎、同総代 奥中慶次郎	下浦多平治殿	—	一紙	1~109木箱にて一括
3	62	売渡確書	明治10.8.—	勝原村売渡人 尾谷吉次、同村与力 森浦政七、組頭 中森重五郎、総代 奥中慶治郎	下浦多平治殿	—	一紙	1~109木箱にて一括



2	10	地券(字カサマヅ、田3畝6歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 治	大矢吉	一紙	
2	11	地券(字大坂、田2畝22歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 吉治	大矢	一紙	
2	12	地券(字大坂、畑27歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 吉治	大矢	一紙	
2	13	地券(字大坂、畑2畝1歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 吉治	大矢	一紙	
2	16	地券(字ヲカ田、畑2畝17歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 吉治	大矢	一紙	
2	18	地券(字六地藏、畑6畝27歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 亀松	西峯	一紙	
2	19	地券(字ヌキ谷、畑1畝21歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 亀松	西峯	一紙	
2	20	地券(字ナミヤクボ、畑1反2畝16歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	21	地券(字アチライヤンキ、畑1畝27歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	22	地券(字カサマヅ、畑4畝9歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 政七	森浦	一紙	
2	25	地券(字ヌキ谷、田1畝2歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 慶治郎	奥中	一紙	
2	26	地券(字切ヤ谷、田29歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	27	地券(字岡田下、田2畝14歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	29	地券(字杉ノ谷、田1畝14歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	30	地券(字杉ノ谷、田25歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	35	地券(字今矢前、畑18歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	37	地券(字下浦、村宅7畝25歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	39	地券(字女谷、畑3畝歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 惣吉	奥西	一紙	

2	40	地券(字杉谷、田2畝8歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	41	地券(字水キ谷、田1畝22歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	42	地券(字水木谷、田1畝13歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	43	地券(字水キ谷、田2畝6歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	44	地券(字水キ谷、田5畝21歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	45	地券(字大坂、田3畝18歩内6歩井路敷)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	46	地券(字大坂、田1畝24歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	47	地券(字トケ谷、田3畝5歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	48	地券(字トケ谷、田4畝23歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	49	地券(字トケ谷、田1畝2歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	51	地券(字エホセ、田4畝21歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	52	地券(字トケ谷、田1畝19歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	53	地券(字切ヤ谷、田4畝8歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	54	地券(字ヌキ谷、田2畝5歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	55	地券(字ヌキ谷、田2畝15歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 奥中 甚八	井尾	一紙	
2	56	地券(字杉谷、田3畝6歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 奥中 慶治郎	奥中	一紙	
2	57	地券(字ヌキ谷、田4畝8歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 奥中 慶治郎	奥中	一紙	
2	58	地券(字コボセ、田1畝8歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	

2	59	地券(字コホセ、田2畝18步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	60	地券(字平四郎田、田10步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 卯蔵	森本	一紙	
2	61	地券(字ヌキ谷、田2畝19步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	62	地券(字ヌキ谷、田4畝13步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	63	地券(字岡田下、田2畝7步内2步井路敷)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	64	地券(字ヌキ谷、田1畝7步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 慶治郎	奥中	一紙	
2	65	地券(字ヌキ谷、田1畝11步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 慶治郎	奥中	一紙	
2	66	地券(字ヌキ谷、田1畝10步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 慶治郎	奥中	一紙	
2	67	地券(字ヌキ谷、田5畝15步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 慶治郎	奥中	一紙	
2	68	地券(字杉谷、田3畝5步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 慶治郎	奥中	一紙	
2	69	地券(字下浦、畑2畝21步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	70	地券(字下浦、畑1畝1步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	91	地券(字六戸、田2畝1步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	92	地券(字中ノ谷、田4畝15步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	93	地券(字六戸、田1畝24步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	94	地券(字六戸、田6畝18步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	95	地券(字六戸、田25步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	96	地券(字六戸、田2畝21步)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	

2	97	地券(字六戸、田2畝20歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	99	地券(字六戸、田2畝28歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	100	地券(字六戸、田2畝2歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	101	地券(字六戸、田3畝1歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
2	102	地券(字中谷、畑8畝6歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	103	地券(字一ツ橋、田2畝11歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	104	地券(字一ツ橋、田2畝16歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	105	地券(字一ツ橋、田3畝7歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	106	地券(字一ツ橋、田3畝18歩内5歩井路敷)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	107	地券(字ヌキ谷、田1畝8歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	108	地券(字ヌキ谷、田2畝17歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	109	地券(字一ツ橋、田1畝3歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	110	地券(字ヌキ谷、田2畝21歩)	明治15.6.14	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 甚七	井尾	一紙	
2	98	地券(字六戸、田4畝24歩)	明治15.6.15	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 久吉	下浦	一紙	
6	37	差入申定約書之事(土地売渡代金返金につき)	明治15.11.—	—	—	—	豎帳	
3	68	地所売渡仮証書	明治16.9.29	勝原村売主 奥西宗吉、保証人 畑中平三郎、戸長 奥中慶次郎	下浦多平治殿	一紙	1～109木箱にて一括	
3	56	田地売渡証書	明治17.1.27	大和国山辺郡勝原村売渡人 向良久吉、保証人 井場中伊平、戸長 奥中慶次郎	下浦久吉殿	豎帳	1～109木箱にて一括	
3	86	山地売渡証	明治17.4.20	大和国山辺郡勝原村売渡人 新宅善五郎、保証人 中西新三郎	山辺郡勝原村 福井徳治郎殿	豎帳	1～109木箱にて一括	

3	73	田地売渡証	明治17.4.21	大和国山辺郡毛原村売渡人 福井徳二 邸、同郡勝原村 山崎伊七郎、用掛 浦善吉	勝原村 下浦多平治殿	西忠三郎	大和国山辺郡勝原村持主	西忠三郎	一紙	1~109木箱にて一括
2	14	地券(字庄蛇峰、山林1町1反2畝歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	森浦政七	大和国山辺郡勝原村持主	森浦政七	一紙	
2	23	地券(字カサヅ辻、山地1反5畝)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	向良源三郎	大和国山辺郡勝原村持主	向良源三郎	一紙	
2	24	地券(字平ニサ、山地3畝18歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	38	地券(字ハシカ谷、山地6反5畝4歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	71	地券(字ヲミヤクボ、山地2畝歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	72	地券(字ヌギ谷、山林1畝2歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	73	地券(字ハシカ谷、山地8畝14歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	74	地券(字榑谷、山地1反6畝歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	76	地券(字大阪、山地6畝歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	78	地券(字ヲカ田、山地1反8歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	79	地券(字切ヤ谷、山地1反1畝22歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	80	地券(字庚申松、山地3反5畝)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	81	地券(字カサヅ辻、山林1反8畝歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	82	地券(字六戸、山林1反6畝5歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	83	地券(字ノト坂、藪地5畝7歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	84	地券(字ノキ山、山林15歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	
2	85	地券(字トガ谷、山林2反17歩)	明治17.8.5	大和国山辺郡勝原村持主	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	大和国山辺郡勝原村持主	久吉	一紙	

2	86	地券(字平クサ、山林5畝10歩)	明治17.8.5	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 畑中平三郎	一紙	
2	87	地券(字ヲク谷、山林1畝28歩)	明治17.8.5	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 奥中慶治郎	一紙	
2	88	地券(字南坊、ヤヅ地10歩)	明治17.8.5	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 下浦久吉	一紙	
2	89	地券(字中ノ谷、山林3反3歩)	明治17.8.5	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 今中多次郎	一紙	
2	90	地券(字椿谷、山地1畝15歩)	明治17.8.5	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 今中多治郎	一紙	
2	75	地券(字カサ又辻、山地1反2畝10歩)	明治17.8.11	大阪府	大和国山辺郡勝原村	一紙	
2	77	地券(字ヲカ田、山地7畝17歩)	明治17.8.11	大阪府	大和国山辺郡勝原村持主 下浦久吉	一紙	
3	57	荒地売渡証	明治18.2.4	山辺郡勝原村売渡人 浦恩城利平	同村 下浦久吉殿	竪帳	1~109木箱にて一括
3	60	山地売渡証	明治18.3.2	大和国山辺郡切幡村売渡人 西忠三郎、同村保証人 西庄三郎	勝原村 下浦久吉殿	一紙	1~109木箱にて一括
3	47	土地売渡証	明治18.5.4	戸長 浦久保宇三郎	—	竪帳	1~109木箱にて一括
3	64	田地売渡証	明治19.2.15	大和国山辺郡勝原村売渡人 向浦平五郎、同村保証人 杉本忠平	同村 下浦久吉殿	一紙	1~109木箱にて一括
3	67	地所売渡証	明治19.2.23	山辺郡勝原村売渡人 奥中慶治郎、同村保証人 山崎伊七郎	同村 下浦久吉殿	竪帳	1~109木箱にて一括
3	61	郡村宅地并二建物売渡証	明治19.5.16	大和国山辺郡三ヶ谷村売渡主 高森十一郎、同村保証人 中森角治郎	勝原村 下浦久吉殿	竪帳	1~109木箱にて一括
3	63	田地売渡証	明治19.8.7	大和国山辺郡勝原村売渡人 杉本忠平、同村保証人 井尾基治郎、戸長 浦久保宇三郎	同村 下浦久吉殿	一紙	1~109木箱にて一括
3	69	山地売渡証	明治19.9.27	大和国山辺郡岩屋村売渡人 小西清七、同村保証人 奥内岩造、勝原村保証人 畑中平三郎	山辺郡勝原村 下浦久吉殿	竪帳	1~109木箱にて一括
3	92	田畑売渡書	明治19.10.20	大和国山辺郡勝原村売主 向浦平五郎、同村保証人 大屋戸林藏	同郡同村 下浦多平治殿	竪帳	1~109木箱にて一括
3	91	畑地売渡証	明治19.12.7	大和国山辺郡勝原村売渡人 角谷政吉、同村保証人 井場中伊平	同村 下浦久吉殿	竪帳	1~109木箱にて一括
3	93	地所売渡証	明治19.12.7	大和国山辺郡勝原村売渡人 畑中平三郎、保証人 辻宇市郎	同郡同村 下浦久吉殿	竪帳	1~109木箱にて一括



3	106	山地売渡証	明治25.1.27	山辺郡豊原村大字毛原売渡人 川口勇治、同 尾上庄次郎、同 山口半次郎	同村大字勝原 下浦多平治殿	竪帳	1～109木箱にて一括
3	83	地所売渡証	明治25.4.25	山辺郡豊原村大字勝原売渡人 杉本忠平、保証人 杉本喜代三	同村同大字 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	97	地所売渡証	明治30.10.4	豊原村大字岩屋売渡人 岡山鶴松	同村大字勝原 下浦多二殿	竪帳	1～109木箱にて一括
3	41	地所仮売渡証	明治32.7.7	売渡人 岡山菊松、保証人(▽▽) 奥内岩造	大字勝原 下浦多二殿	竪帳	1～109木箱にて一括
3	95	地所売渡証	明治33.8.22	山辺郡豊原村大字勝原売渡人 下垣内浅松、同村同大字保証人 城戸芳太郎	同村同大字 下浦多二殿	竪帳	1～109木箱にて一括
3	99	地所売渡証	明治34.2.13	山辺郡豊原村大字勝原売渡人 井場喜蔵	同村同大字 下浦多二殿	竪帳	1～109木箱にて一括
3	98	土地売渡証	明治34.10.17	山辺郡豊原村大字切幡売渡人 井岡政治郎	同村大字勝原 下浦多二殿	竪帳	1～109木箱にて一括
3	34	保証書	明治36.9.17	山辺郡針ヶ別所大字針ヶ別所 山村林太郎	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	竪帳	1～109木箱にて一括
3	36	土地所有権保存二付登記申請	明治36.9.17	山辺郡豊原村大字勝原 下浦多平治、右代人同所 下浦多二	奈良区裁判所針ヶ別所出張所	竪帳	1～109木箱にて一括
11	98	建家売渡シ証券(勝原1799番地門長屋)	明治36.12.5	奈良県山辺郡豊原村大字勝原 井尾安次郎	同所 下浦多二殿	一紙	87～105クリアファイルにて一括
3	103	土地売渡証	明治37.2.2	山辺郡豊原村大字岩屋売渡人 松岡奈良石	同村大字勝原 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	1	土地売渡証	明治37.4.1	山辺郡豊原村大字勝原売主 中西亀松	同村同大字 下浦多二殿	竪帳	1～109木箱にて一括、箱上書「寄賞講証書箱」
3	94	土地売渡証(字矢ヲロシ、山林9歩)	明治37.10.6	山辺郡豊原村大字岩屋売渡人 益並林平	同郡同村大字勝原 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	104	土地所有権保存二付登記申請	明治38.3.16	山辺郡豊原村大字勝原下浦多二、右代人同郡針ヶ別所村大字針ヶ別所 山村市良	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	竪帳	1～109木箱にて一括
3	5	土地売渡証	明治38.3.25	山辺郡豊原村大字勝原売主 中西亀松	同所 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
6	58	土地所有権保存二付登記申請	明治38.3.25	山辺郡豊原村大字勝原 井場中桑松、右代人同郡針ヶ別所村大字針ヶ別所 山村市良	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	竪帳	
3	107	土地売渡証(字ヲカ田、畑1畝7歩)	明治38.12.22	山辺郡豊原村大字三ヶ谷売渡人 東川大次郎	同村同大字(▽▽) 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	108	保証書(豊原村大字勝原第六百四拾参番畑1畝7歩、下浦多二へ売渡につき、東川大次郎保証)	明治38.12.22	山辺郡針ヶ別所村大字針ヶ別所 福住官治郎、大字針ヶ別所 福岡党治郎	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	竪帳	1～109木箱にて一括
3	101	土地売渡証書	明治39.4.27	山辺郡豊原村大字岩屋売渡人 松岡奈良石、大字岩屋保証人 松岡甚三郎	山辺郡豊原村大字勝原 下浦多二殿	竪帳	1～109木箱にて一括
6	9	土地売渡証	明治39.5.12	山辺郡豊原村大字勝原売渡人 浦恩城松次郎	同郡同村大字勝原 井場中桑松殿	竪帳	

3	89	土地売渡証	明治39.9.28	山辺郡豊原村大字勝原赤主 井場ジエ、右未成年二付後見人山辺郡豊原村大字大塩 柴田多三郎、右親族会員山辺郡豊原村大字勝原 昭田伝松、豊原村大字勝原 昭田ヤス、豊原村大字大塩 柴田サノ	山辺郡豊原村大字勝原 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	4	土地売渡証	明治39.11.28	豊原村大字勝原赤渡人 中西亀松	下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	79	土地売渡証(字ヌギ谷、畑12歩)	明治40.4.18	山辺郡豊原村大字勝原赤渡人 石原周治	同大字 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	81	土地売渡証書	明治40.5.8	山辺郡豊原村大字勝原赤渡人 井場ジエ、右未成年二付後見人豊原村大字大塩 柴田多三郎、右親族会員豊原村大字勝原 昭田伝松、豊原村大字勝原 昭田ヤス、豊原村大字大塩 柴田サノ	山辺郡豊原村大字勝原 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	29	登記義務者ノ人違ナキコト之保証書	明治40.8.7	山辺郡針ヶ別所村大字針ヶ別所 甲保証人 福住官治郎、大字針ヶ別所 乙保証人 山村林太郎	一紙	一紙	1～109木箱にて一括
3	21	登記義務者ノ人違ナキコト之保証書	明治40.8.13	山辺郡針ヶ別所村大字針ヶ別所 甲保証人 福住官治郎、大字針ヶ別所 乙保証人 山村林太郎	山辺郡豊原村大字勝原 中西亀松	一紙	1～109木箱にて一括
3	17	貸家借受証	明治40.8.15	山辺郡豊原村大字勝原 中西亀松	下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	12	建家売渡証	明治40.8.16	山辺郡豊原村大字勝原赤主 中西亀松	下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	77	証(貴殿所有畑地のうち凡そ4坪の儀につき)	明治40.9.10	豊原村大字勝原赤主 城戸浅吉	同村字勝原 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	37	土地売渡証	明治41.10.6	山辺郡豊原村大字勝原赤主 下垣内千代太郎	同所 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	27	土地売渡証	明治41.10.26	山辺郡豊原村大字勝原赤渡人 向浦平五郎、向井安五郎	同所 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	78	土地売渡証書	明治42.6.30	山辺郡豊原村大字勝原 杉本忠平	同大字 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	70	土地売渡証(山林1畝9歩)	明治42.11.29	山辺郡豊原村大字勝原赤主 中西亀松	同村同大字 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	71	登記義務者ノ人違ナキコト之保証書	明治42.11.29	山辺郡針ヶ別所村大字針ヶ別所 甲保証人 山村林太郎、大字針ヶ別所 乙保証人 福住守男	一紙	一紙	1～109木箱にて一括
3	100	地所売渡証	明治43.5.4	山辺郡勝原村赤渡人 城戸誠吉、保証人 井上庄三郎	同村同大字 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
6	50	土地所有権保存ニ付登記申請	明治43.5.6	山辺郡豊原村大字勝原 杉本忠平	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	一紙	1～109木箱にて一括
3	75	土地分割ニ付登記申請	明治43.7.2	山辺郡豊原村大字厚原 杉本忠平	奈良区裁判所針ヶ別所出張所	一紙	1～109木箱にて一括
6	38	地種目組換願(承諾書・保証書あり)	明治43.11.25	地主 浦恩城利平	奈良県知事 若林養蔵殿	一紙	
6	39	地種目組換願	明治43.11.25	地主 山崎喜代松	奈良県知事 若林養蔵殿	一紙	



3	82	勝原共有荒地売渡証	大正7	代表者 亀谷勝太郎、ほか6名	大字勝原 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	18	土地売渡証	大正9.11.15	山辺郡豊原村大字毛原売渡人 丸山乙吉	—	縦帳	1～109木箱にて一括
3	85	土地所有者ノ屋敷番更正ニ付登記申請	大正9.11.15	山辺郡豊原村大字毛原 丸山乙吉、山辺郡針ヶ別所村大字針ヶ別所右代人 今西捨治郎	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	一紙	1～109木箱にて一括
11	74	土地売渡証	大正12.6.23	売渡人 井場中久米松	下浦吉雄	縦帳	
3	2	土地売渡証	大正12.6.29	森勇人	下浦吉雄殿	縦帳	1～109木箱にて一括
3	3	土地売渡証	大正12.6.29	売渡人 井岡伊七郎	井尾調太郎殿	縦帳	1～109木箱にて一括
3	176	〔土地登記書上帳〕	大正14.1.14	—	—	縦帳	
11	22	耕地整理と開墾助成案内	大正15.8.3	奈良県勸業課	—	縦帳	
11	146-1	(勝原領) 土地賃貸価格実地調査書	大正15.11.5	奈良税務署 藤田寛、助役 藤村啓二殿、区長 下浦吉雄	—	一紙	111～172箱 にて一括、146-1～2封筒にて一括
11	146-2	出来形証明書 (勝原橋架橋工事につき)	昭和2.5.4	現場監督 横田重喜	(下浦吉雄)	一紙	111～172箱 にて一括、146-1～2封筒にて一括
6	84-3	西峯亀松所有地ニ係ル調査報告ノ件	大正15.11.8	第二区長	豊原村長	一紙	84-1～10一括
3	7	土地売渡証書	大正17(マヅ).8.23	山辺郡波多野村大字広代売渡人 神谷大治郎	山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄殿	縦帳	1～109木箱にて一括
3	144	〔土地番号など書上帳〕	(大正カ)	—	—	縦帳	
11	67	切幡開墾書件書類 (封筒、大字勝原下浦吉雄殿宛奈良県山辺郡豊原村役場封筒を再利用)	大正	—	—	封筒	
6	70	保証書 (所有者移転登記につき)	昭和3.1.7	山辺郡豊原村大字岩屋 南九市、同所 南忠三	—	縦帳	
6	52	土地寄付ニ付登記申請	昭和3.1.—	山辺郡豊原村大字三ヶ谷寄付者区長 高松十一郎、同郡同村大字勝原寄付者区長 大屋戸桑松、同郡同村大字切幡寄付者区長 井岡政七	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	63	土地寄付ニ付登記申請	昭和3.1.—	山辺郡豊原村大字伏拝寄付者区長 吉矢由松、ほか4名	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	84-7	土地分割申告書	昭和7.1.20	下浦吉雄	奈良税務署長 坂口芳久殿	一紙	84-1～10一括
3	137	〔田畑売渡届書〕	(近代)	稲場深十郎	下浦吉雄殿	縦帳	
3	175	〔田畑宅地書上〕	(近代)	高森十一郎	—	一紙	
3	181	〔田地・宅地・山地書上綴、奈良県山辺郡豊原村戸籍役場用紙を使用〕	(近代)	今中利平	—	仮綴	
3	184	〔田畑・宅地・山地書上帳、スゴ(菅生) 脇中万太郎・馬場与八・馬場善四郎分など〕	(近代)	—	—	縦帳	
3	190	〔波多野村・豊原村・針ヶ別所村・東里村絵図〕	(近代)	—	—	絵図	
3	192	〔田畑・宅地・山地書上、浦西善吉ほか3名分〕	(近代)	—	—	一紙	



10	67	売渡書(上米2石5斗売渡代金13円50銭請取につき)	明治18.1.24	上笠間村 藤山三平	勝原村 下浦久吉様	一紙	65～73箱にて一括
7	46	通達及報告綴(表紙のみ)	明治21.4.—	山辺郡茶業組合事務所	—	帳はずれ	
7	47	決議書(平群郡茶業組合を山辺組合へ、広瀬郡を添上組合へ編入につき)	明治22.4.20	副議長 有井山精次、議長 鳥井藤吉	山辺郡茶業組合組長 中島仲二殿	一紙	
7	48	[報告、奈良県茶業組合連合会議所移転につき]	明治22.1.30	奈良県茶業組合連合会議所	山辺郡茶業組合事務所	一紙	
7	43-1	会議所及委員其他往復綴	明治24.4.—	山辺郡・平群郡茶業組合事務所	—	仮綴	
7	43-2	[岡田亀九郎記念碑拓本、43-1のはさみ込み文書]	明治35.11.30	奈良県知事従四位勲四等 寺原長輝撰、従三位勲四等 前田正名篆額	—	拓本	
1	127	請求書及領収綴込	明治27.5.—	茶業組合委員 下浦多二	—	堅帳	114～149こよりにて一括
7	41	茶業雑誌 第拾八号	明治28.2.25	奨工舎茶業雑誌部	—	刊本	
7	4	茶業雑誌 第拾九号	明治28.3.25	奨工舎茶業雑誌部	—	刊本	
7	19	日本製茶輸出株式会社仮定款	明治28.4.30	日本製茶輸出株式会社設立発起人	農商務大臣子爵 榎本武揚殿	堅帳	
7	51	奈良県茶業組合連合会議所規約	明治28.4.—	—	—	堅帳	51～55ひもにて一括
7	52	奈良県茶業組合連合会議所規約	明治30.4.—	—	—	堅帳	51～55ひもにて一括
7	53	奈良県茶業組合連合会議所規約	明治33	—	—	堅帳	51～55ひもにて一括
7	54	奈良県茶業組合連合会議所規約	明治34	—	—	堅帳	51～55ひもにて一括
7	55	奈良県茶業組合連合会議所規約	明治36	—	—	堅帳	51～55ひもにて一括
7	13	自明治二十七年十月至同二十八年三月 茶業報告 第拾号	明治28.5.16	東京市京橋区南佐柄木町 茶業組合中央会議所	—	刊本	
7	40	茶業報告第拾号付録 明治二十七年茶業組合中央会議所経費予算	明治28.5.16	東京市京橋区南佐柄木町 茶業組合中央会議所	—	一紙	
7	42	茶業報告第拾号付録 明治拾七年横浜神戸及長崎港製茶入荷調表	明治28.5.16	東京市京橋区南佐柄木町 茶業組合中央会議所	—	一紙	
7	45	明治拾三年度(奈良県茶業組合)加盟者届 山辺郡東里村大字下笠間・都ヶ野村除ク一円	明治28	奈良県茶業組合	—	堅帳	
7	5	茶業雑誌 第三十一号	明治29.4.30	奨工舎茶業雑誌部	—	刊本	
7	9	自明治二十八年十月至同二十九年三月 茶業報告 第拾弐号(明治廿八年横浜神戸及長崎港製茶入荷調表あり)	明治29.4.吉	茶業組合中央会議所	—	刊本	
7	49	[通知、ロシア派遣員の本邦紅茶品評報告につき]	明治29.4.—	奈良県茶業組合連合会議所	山辺郡茶業組長 中島仲二殿	一紙	
1	134	諸雑費支払簿	明治29.5.7	製茶伝習所	—	堅帳	114～149こよりにて一括、129～149こよりにて一括
1	142	(製茶伝習所) 入所願書留	明治29.5.10	—	—	堅帳	114～149こよりにて一括、129～149こよりにて一括
1	145	諸委員出勤簿	明治29.5.15	製茶伝習所	—	堅帳	114～149こよりにて一括、129～149こよりにて一括







10	13	借用申銀子之事(銀4貫500目)	明治3.7.一	勝原村かり主 源三郎、同村組頭 甚之丞、同村年寄 保三郎、同村庄屋 藤井勇治	同村年寄 多平治殿	一紙	12～64木箱にて一括
10	12	借用申銀子之事(銀4貫387匁)	明治4.2.一	勝原村かり主政兵衛後家 みす、同村組頭 甚之丞、同村年寄 杉本保三郎、同村庄屋 藤井勇治	同村年寄 下浦多平治殿	一紙	12～64木箱にて一括、箱上書「受取及大必用書類函」
10	26	金円借用権証(金200円)	明治12.12.一	第四小区箕輪村 川田久五郎、切幡村引受人 井岡政治、勝原村同断 奥中慶次郎	勝原村 下浦多平治	一紙	12～64木箱にて一括
10	73	金借証券(金250円)	明治15.1.3	大和国山辺郡勝原村借用人 下浦多平治、同村引受人 奥中慶治郎、同村毛原村同断 福井佐治郎、本人自筆難出来二付 奥中春吉、戸長奥中慶治郎の奥印あり	上空間村 岸本伊三郎殿	一紙	65～73箱にて一括
10	66	抵当書 [ (入置カ) 借用証券(金30円)	明治15.8.12	大和国山辺郡勝原村借用人 下浦久口(吉カ、切り取り)、奈良薬師堂町証人 中尾秀松	奈良木辻町 枝本政七殿	一紙	65～73箱にて一括
10	65	金借証券(金260円)	明治15.10.25	大和国山辺郡勝原村借主人 □尾甚 [ (切り取り)、本人無筆 [ ] 同村引受人 下浦久口(吉カ)、右村戸長奥中慶治郎の奥印あり	山辺郡春日郎 久保善四郎殿	一紙	65～73箱にて一括、箱蓋裏書「藤井氏」
10	70	定約証(明治16年8月三ヶ谷村藤村善治郎・高森源市郎方へ抵当書入金借のところ、抵当田畑を奈良鶴町木村喜平殿へ売渡につき)	明治17.2.25	大和国山辺郡勝原村 井尾甚七、保証人 山崎伊七郎	同国同郡同村 下浦久吉殿	一紙	65～73箱にて一括
10	18	円額借用書	明治17.3.18	勝原村借用人 奥中慶次郎、同断 中西新三郎、同村用掛り 浦西善吉	下浦多平次殿	一紙	12～64木箱にて一括
10	68	証(元利金4円請取につき)	明治17.11.25	奈良川ノ上突抜町 正木徳平	下浦多平治殿	一紙	65～73箱にて一括
3	44	証(貴殿等春日村久保馬蔵方にて金円借用のところ、今回返済につき)	明治18.11.21	山辺郡春日村久保馬蔵親族代理同郡勝原村 浦恩城利平	勝原村 下浦久吉様	一紙	1～109木箱にて一括
3	33	金円借用証	明治25.1.27	山辺郡勝原村大字勝原借用人 下浦久吉、同大字保証人 井尾甚治郎	同村大字三ヶ谷 中森角治郎殿	縦帳	1～109木箱にて一括
10	23	金円借用証(金30円)	明治26.2.15	金借人 中森角治郎	同郡同村大字勝原 下浦多平治殿	一紙	12～64木箱にて一括、23包紙あり
1	4	太々講加盟者名簿	明治30.旧6.一	講元 下浦多二	—	横帳	
11	97	抵当書入金借用証券	明治34.8.19	奈良県山辺郡勝原村大字勝原借用人 井尾安次郎、同村同大字保証人 井尾善六	山辺郡勝原村大字勝原 下浦多二殿	縦帳	87～105クリファイルにて一括
3	42	記(借入金15円のため、屏風一双御渡し下されたくにつき)	明治34.10.4	波多野村大字菅生 飯田重次郎	下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	76	抵当差入金賦金借用証(金30円)	明治34.12.17	山辺郡勝原村大字勝原借用人 下浦多二	同村同大字 小久保勇平殿	縦帳	1～109木箱にて一括
3	32	証(貸金41円25銭受取につき)	明治36.9.10	山辺郡勝原村大字三ヶ谷 中森角治郎	山辺郡勝原村大字勝原 下浦多二殿	一紙	1～109木箱にて一括
3	46	土地差入金円借用証	明治36.12.24	山辺郡勝原村大字勝原借用人 中谷亀松	同大字 下浦多二殿	縦帳	1～109木箱にて一括

8	57	郵便貯金案内(表紙「下浦姓」)	明治38.11.20	通信省	—	—	刊本	
3	50	年賦金借用証書(金60円)	明治42.8.21	山辺郡波多野村大字菅生借用人 奥西藤松、山辺郡波多野村大字菅生保証人 浦久保安太郎	山辺郡豊原村大字勝原 下浦多二殿	—	縦帳	1～109木箱にて一括
3	13	動産貸借契約公正証書正本	明治43.5.10	奈良地方裁判所所屬奈良県奈良市角振新屋町公証人 田島基光	下浦多二	—	縦帳	1～109木箱にて一括
10	22	記(金10円借用につき)	(明治)3.—	出森清三郎	勝原村 下浦太平治	—	一紙	12～64木箱にて一括
10	27	父多平次ヨリ貸金証文(包紙)	(明治カ)	—	—	—	包紙	12～64木箱にて一括
10	71	証(無利足金45円、明治17年11月25日附をもって山崎伊七郎より宛名無之年賦借用証差入のところ、示談をもって金6円にて済口相成につき)	(明治)	山辺郡豊原村大字勝原 浦恩城利平	下浦久吉様	—	一紙	65～73箱にて一括、71包紙あり
6	41	抵当書入年賦金借用証	大正2.6.20	借用人 井場中榮松、同所保証人 菊谷熊次郎	同所 下浦多二殿	—	縦帳	
1	33	大々講加盟員及講金徴収明細簿	大正4.6.—	勝三講	—	—	横帳	
3	152	証券保管原簿登記済通知書	大正5.6.14	為替貯金局	富山県西礪波郡鷹栖村猪原・猪原庄兵衛方 井尾□太郎殿	—	一紙	
6	10	抵当書入金円借用証書	大正5.12.11	山辺郡豊原村大字勝原借用人 亀谷勝太郎、同所保証人 □□兼松	同所 下浦多二殿	—	縦帳	
6	12	抵当権ノ消滅ニ付登記申請	大正5	山辺郡豊原村大字勝原抵当権者 甲谷喜代松、同郡同村大字同抵当権設定者 中谷文四郎	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	—	縦帳	
6	65	金円借用証書	大正6.6.21	豊原村大字勝原借主 辻宇手治、同所保証人 亀谷勝太郎	同所 交場兼松殿	—	縦帳	
3	143	延期証	大正7.8.—	山辺郡豊原村大字勝原借主 今谷伊三郎、同 今谷震介	同村同大字 下浦多二殿	—	一紙	
6	100	証(今谷常三郎寄貸16回分掛金20円受取につき)	(大正カ)8.7.10	保宮(マヅ)人 中森	下浦様	—	一紙	
3	207	証(大正8～9年分貸金勘定につき)	大正8	—	—	—	一紙	
3	52	寄貸講連帯借入金証書(金315円、一括)	大正12.12.15	豊原村大字切幡借主 西忠太郎、同村大字勝原連帯借主 交場兼松	豊原村大字勝原 下浦吉雄殿	—	一括	1～109木箱にて一括、52：封筒にて5点一括
3	49	向井保三寄貸講(株金差引勘定書)	大正14.3.20	—	—	—	一紙	1～109木箱にて一括
3	51	割賦済金円借用証書(金650円)	大正14.7.6	借用人 中森為次郎	下浦吉雄	—	縦帳	1～109木箱にて一括、51：封筒あり
11	117	千代田生命保険相互会第二十三年度の成績	大正15	千代田生命保険相互会	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
5	13	連帯借入金借書	大正	—	—	—	一紙	同一物7点
6	20	抵当権設定ニ付登記申請	昭和2.6.—	山辺郡豊原村大字勝原抵当権設定者 杉本喜三治、同郡同村大字勝原抵当権者 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	—	縦帳	

11	79	〔昭和2年下半季利子請求書〕	昭和2.12.15	株式会社産業銀行春日支店	下浦吉雄	一紙	封筒あり
11	115	千代田生命昭和二年度の優待（パンフレット）	昭和2	千代田生命保険相互会社	—	印刷物	111～172箱にて一括
6	49	不動産第志番抵当権設定金円借用証券	昭和3.11.—	借主 西久保秀治郎	山辺郡波多野村大字西波多 西喜七殿	縦帳	
3	54	〔請掛金利息封筒〕	昭和4.2.28	—	—	封筒	1～109木箱にて一括
6	11	土地抵当権抹消登記申請	昭和4.11.—	山辺郡豊原村大字勝原抵当権者 下浦吉雄、同郡同村大字勝原抵当権設定者 杉本喜三治 奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	—	縦帳	
6	55	不動産抵当権設定金円借用証券	昭和4	山辺郡豊原村大字勝原金借主 杉本喜三治、保証人 山辺郡波多野村大字広代永尾徳平、保証人同郡豊原村大字勝原中森檜蔵	—	縦帳	
3	48	土地抵当権志部抹消契約証書（一括）	昭和5.12.3	山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄	山辺郡豊原村大字切幡 西長太郎殿	一括	1～109木箱にて一括
6	15	土地抵当権消滅登記申請	昭和6.1.10	抵当権者 下浦吉雄、抵当権設定者 中森檜蔵	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	57	質権設定契約書	昭和6.10.1	山辺郡豊原村大字勝原本人 下浦吉雄 向井保雄	株式会社産業貯蓄銀行 下浦吉雄殿	縦帳	
6	101	預り証（下浦静子様保険料6円48銭）	昭和7.1.14	向井保雄	下浦吉雄殿	一紙	
6	86	借入金証書	昭和7.2.—	奈良県山辺郡豊原村大字勝原借用人 下浦吉雄、同所保証人 中谷藤七 向井安雄	—	一紙	
6	113	預り証（広代神太氏支払利子金3円60銭）	昭和7.11.14	山辺郡豊原村大字勝原金借人 城仁芳太郎、保証人 下浦吉雄、保証人 小久保勇次	下浦吉雄様 山辺郡豊原村大字勝原 森浦岩松殿	一紙	
6	22	抵当書入年賦金借用証	昭和7.12.25	株式会社伊賀上野銀行波多野支店内 神前大次郎	山辺郡豊原村勝原 下浦吉雄殿	はがき	
6	93	〔年賀状〕	昭和8.1.1	—	—		
6	21	抵当書入年賦金借用証	昭和8.7.—	山辺郡豊原村大字勝原金借人 井上久太郎、同所保証人 浦西豊松、同所保証人 城戸芳友	山辺郡豊原村大字勝原 大屋戸桑松殿	縦帳	
6	53	抵当書入年賦金借用証	昭和	山辺郡豊原村大字勝原金借主 井久保政平	山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄殿	縦帳	
3	23	畑抵当書入下書	〔近代〕	—	—	一紙	1～109木箱にて一括
3	172	貯蓄債券ノ部	〔近代〕	—	—	一紙	
3	179	〔書状、抵当取消など売買の儀につき〕	〔近代〕	細井	下浦殿	一紙	
3	195	〔書状、抵当物件登記につき〕	〔近代〕	—	—	一紙	後欠
6	97	金円借用証券（未使用、一括）	〔近代〕	—	—	一括	
11	116	乙種養老保険案内（パンフレット）	〔近代〕	千代田生命保険相互会社	—	印刷物	111～172箱にて一括

【銀札・銭札】

10	33	〔銀壹匁札、芝村藩織田氏〕	延享2.5.吉祥	和州芝村札所 龍見四郎右衛門、酒屋宗八郎、の場長兵衛	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	60	〔銀三分札〕	安永乙未(4)	—	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	43	〔銀二分札、津藩藤堂氏〕	〔文化11ヵ〕	古市銀札会所	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	57	〔錢百文札、津藩藤堂氏〕	〔近世〕	大和古市錢札会所	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	46	〔銀壹匁札、奈良奉行所〕	文久3	南都御役所御掛所 米屋半兵衛	—	銀札	12～64木箱にて一括、同物5点
10	35	〔銀五分札、奈良奉行所〕	〔文久3ヵ〕	南都御役所御掛所 米屋半兵衛	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	36	〔銀三分札、奈良奉行所〕	〔文久3ヵ〕	南都御役所御掛所 米屋半兵衛	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	38	〔銀三分札、奈良奉行所〕	〔文久3ヵ〕	南都御役所御掛所 米屋半兵衛	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	40	〔銀貳分札、奈良奉行所〕	〔文久3ヵ〕	南都御役所御掛所 米屋半兵衛	—	銀札	12～64木箱にて一括、同物2点
10	52	〔銀貳分札、高野山大徳院〕	甲子(元治元).10. —	高野山大徳院御貸付役所出張引替請負 辻政右衛門	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	45	御寄付金御手形(銀壹匁札、増上寺鑑蓮社)	〔元治元ヵ〕	鑑蓮社役所 引替所南都御貸付所	—	銀札	12～64木箱にて一括、同物2点
10	39	〔銀壹匁札〕	慶応元	奈良廻御料所八ヶ村京終村・城戸村・杉ヶ町村・油坂村・芝辻村・法蓮村・半田開村・奈良坂村庄屋・年寄・総百姓請負、取締惣代城戸村 吉左工門、芝辻村 久五郎、法蓮村 彦兵衛	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	42	〔銀三分札〕	慶応元	奈良廻御料所八ヶ村京終村・城戸村・杉ヶ町村・油坂村・芝辻村・法蓮村・半田開村・奈良坂村庄屋・年寄・総百姓請負、取締惣代城戸村 吉左工門、芝辻村 久五郎、法蓮村 彦兵衛	—	銀札	12～64木箱にて一括、同物2点
10	48	御年貢米手形(銀壹匁札)	慶応元	御料所八ヶ村京終村・城戸村・杉ヶ町村・油坂村・芝辻村・法蓮村・半田開村・奈良坂村庄屋・年寄・惣百姓請負、取締惣代城戸村 吉左工門、芝辻村 久五郎、法蓮村 彦兵衛、奈良南新町引替所詰所	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	41	〔銀壹匁札、法華寺〕	〔慶応元ヵ〕	南都改 法華寺御所御台所御賭所 引替所奈良内侍原町用所詰役中	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	51	〔銀壹匁札、妙法院〕	〔慶応2ヵ〕	佛御殿御用所	—	銀札	12～64木箱にて一括、同物3点

10	56	米手形 (銀三分札、旗本片桐氏)	(慶応2カ)	米会所 伊豆七篠村庄屋・年寄・総百姓 請負	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	58	米手形 (銀貳分札、旗本片桐氏)	(近世)	米会所 伊豆七篠村庄屋・年寄・総百姓 請負	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	53	[銀參分札、旗本松平氏]	(近世)	三州長澤引替所椿井町 帶屋久七	—	銀札	12～64木箱にて一括、 同一物4点
10	55	[銀貳分札、旗本松平氏]	(近世)	三州長澤引替所椿井町 帶屋久七	—	銀札	12～64木箱にて一括、同 一物6点
10	59	三州長澤産物手形 (銀參分札、旗本松平氏)	(近世)	引替所法貴寺村 松本音次郎	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	64	[銀壹分札、旗本織田氏]	(近世)	和州福地南都引替所 米長	—	銀札	12～64木箱にて一括、同 一物46点
10	34	[銀五分札、仁和寺]	(近世)	御室御所南都御用所中辻町 和州南都引替御用所	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	63	[銀壹分札]	(近世)	和州南都引替御用所	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	49	[銀百文札、大和郡山藩柳沢氏]	(近世)	和州郡山丸所 駒井清九郎、宇野源四 郎、森村兵助	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	54	[銀壹分札、大和郡山藩柳沢氏]	(近世)	和州郡山	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	61	[銀貳分札、柳本藩織田氏]	(近世)	和州柳本引替所	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	44	御修覆手形 (銀三分札、八咫烏神社)	(近世)	山辺郡吐山村 油屋喜七郎、酒屋久五郎	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	47	御修覆手形 (銀貳分札、八咫烏神社)	(近世)	宇陀郡高塚村庄屋、年寄、油屋長助	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	50	[銀壹分札、旗本水野氏]	(近世)	大和国西辻元ノ 中川他八、堀内忠右衛 門、辻本与治兵衛	—	銀札	12～64木箱にて一括、同 一物2点
10	37	[銀二分札]	(近世)	三井組 三井八郎右衛門、三井宗十郎、 三井則右衛門	—	銀札	12～64木箱にて一括
10	62	[銀貳分札]	(近世)	—	—	銀札	12～64木箱にて一括

【家 相統・買い物など】

1	6	金銀萬出入覚帳	嘉永6.11.吉	勝原邑 太平治	—	横帳	
1	11	[金銭受取帳]	安政3.正.5	勝原村 多蔵	—	横帳	
1	30	金銀出入覚帳	文久4.7.12	—	—	横帳	
1	38	萬之通	午 (近世)	□□屋□兵衛	勝原村 多蔵様	横半帳	
1	46	覚 (生諸白・味淋など諸色代銀受取につき)	(近世).2.11	菊治	上	一紙	
1	40	覚 (上味噌代銀勘定につき)	(近世).2.28	堺屋喜兵衛	上様	一紙	
1	58	覚 (生酒・味林・瓜代銀受取につき)	(近世).2.28	菊治	上	一紙	
1	71	覚 (たい・すすき・いりごなど諸色代金銀勘定につき)	(近世).3.1	うを十	上	一紙	
1	75	覚 (めよか [みよが] など諸色代銀勘定につき)	(近世).6.8	山由	—	一紙	
1	37	[南都山之井酒・南都生諸白・南都味淋酌・奈良漬御香物切手一括]	(近世)	御酒屋 菊屋治左衛門藏	—	一括	7点一括

1	41	覚(上味噌・みりんちゅう・生諸白酒・ならつけ物代勘定につき)	(近世)	—	—	—	—	一紙	
1	48	奈良かい物(鯛・鯉・上くわし・酒代など)	(近世)	—	—	—	—	一紙	
1	59	覚(代銀勘定につき)	(近世)	うを十	上	—	—	一紙	
1	60	覚(糸ひ・赤貝代銀勘定につき)	(近世)	—	—	—	—	一紙	
1	61	覚(羽たい・大あわひなど諸色代銀勘定につき)	(近世)	よの屋嘉八	—	—	—	一紙	
1	72	覚(はまくり・若め代銀勘定につき)	(近世)	うを十	上	—	—	一紙	
10	29	奉公人請状之事(針ヶ別所村半七伴佐吉、金5両にて奉公)	明治4.12.—	奈良県管下山辺郡針ヶ別所村庄屋 郡平	同管下同郡勝原村 多平治様	—	—	一紙	12~64木箱にて一括
10	31	(針ヶ別所村半七伴佐吉奉公人請状)	明治4.12.—	奈良県管下山辺郡針ヶ別所村庄屋 郡平	同管下勝原村御役人中	—	—	一紙	12~64木箱にて一括
11	109	(金円出入勘定帳断簡)	明治14.7.15	—	—	—	—	断簡	107~109クリファイル にて一括、109開披困難
10	28	(上条109買250目差引勘定覚)	明治14.7.29	中西新三郎	勝原村 多平治様	—	—	一紙	12~64木箱にて一括
10	72	(金6円受取覚)	明治17.9.25	同村 浦恩城利平	勝原村 下浦善太郎	—	—	一紙	65~73箱にて一括
3	158	保険証(時辰器械時計3個、5年保証)	明治24.3.3	奈良大字餅飯殿町 時計商電器製造 原久次郎	下浦様	—	—	一紙	
1	10	会計簿(明治26~33年)	明治26.3.20	—	—	—	—	罫帳	
12	40	(封筒)	明治37.9.27	桜井に於て 下浦吉雄	山辺郡豊原村大字勝原 下浦多 二殿	—	—	封筒	
1	5	会計簿	明治37	—	—	—	—	罫帳	
1	25	会計簿(役員給料・交際費・土地買入など)	明治38.旧正.—	—	—	—	—	罫帳	
8	52	当用日記(下浦吉雄日記カ)	明治38.10.17	発行所 東京市日本橋 博文館	—	—	—	刊本	
3	72	領収証(金30円)	明治42.6.25	山辺郡豊原村大字勝原 小久保勇平	下浦多二殿	—	—	一紙	1~109木箱にて一括
3	10	物品売渡証	明治43.5.9	奈良県山辺郡豊原村大字勝原 中西亀松	奈良県山辺郡豊原村大字勝原 下浦多二殿	—	—	罫帳	1~109木箱にて一括
3	154	(領収記)	大正3.4.27	名張町字松崎町 海産商 ヤマ平 前田商 店	下浦殿	—	—	一紙	
3	116	履歴書	大正8.10.26	平民 下浦吉雄	—	—	—	一紙	
5	19	会計歳入歳出簿	大正9.3.—	下浦氏	—	—	—	罫帳	
3	170	記(入院料・電気料など諸費勘定につき)	大正11.3.17	伊賀国岡波病院庶務課	下浦多二殿	—	—	一紙	
3	167	記(御屋食代など諸品代金勘定につき)	大正11.3.18	岡波病院前 旅館並に飲食雜貨煙草日用品 松岡商店	下浦様	—	—	一紙	
3	169	記(御酒肴代など諸品代金勘定につき)	大正11.3.18	岡波病院前 旅館並に飲食雜貨煙草日用品 松岡商店	上様	—	—	一紙	
3	219	牛乳配達記	大正11.3.18	伊賀国岡波 岡清舎 浅野搾乳場	村 下浦殿	—	—	一紙	
3	196	証(番号葉号領収につき)	大正11(3カ)	伊賀岡波猪木病院庶務課会計係 榊敏之助	下浦多二殿	—	—	一紙	

11	44	[封筒、大正11年5月7日前戸主多二死亡により家督相続届出受付]	大正11.5.7	奈良県山辺郡豊原村役場	下浦吉雄殿	封筒	
6	76	相続開始届	大正11.8.5	下浦吉雄	奈良税務署長	縦帳	
4	111	郵便物持戻票(一括)	大正12.2.16	—	—	一括	2点一括
3	9	家督相続二依り抵当権移転登記申請	大正14.3.10	下浦多二家督相続人申請人 下浦吉雄	—	縦帳	1~109木箱にて一括
3	22	[書状、金90円借用につき]	大正14.4.13	向井保雄	下浦吉雄大兄殿	一紙	1~109木箱にて一括
6	84-10	電気供給規程	大正14.12.1	東邦電力株式会社奈良支店	—	一紙	84-1~10一括
3	15	[書状、御来遊心待ちにつき]	大正15.5.6	福住村大字福村 上村正吉	山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄様	一紙	1~109木箱にて一括、15:封筒あり
11	80	[領収証一括]	大正15	—	—	一括	13点一括
3	208	[書状、販売権出資につき]	(大正カ).12.22	井尾口太郎	—	一紙	
3	139	送券	大正	関西線伊賀上野駅前 引店 ヲ一倉栄舎	—	一紙	同一物4点
3	177	送荷通印	大正	若江停留所前 ヲ一 宮嶋運送店	—	一紙	
6	84-5	領収証(金38円50銭)	昭和2.10.4	増田亥之吉	下浦吉雄	一紙	84-1~10一括
5	33	[物品出入簿、昭和3~9年]	昭和3.5.—	—	—	縦帳	
6	73	電気供給料金値下	昭和3.10.1	—	—	一紙	
6	26	抵当権移転二付登記申請	昭和3.10.19	山辺郡豊原村大字勝原下浦多二死亡二付右家督相続人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
5	18	買入簿(領収証27点はさみこみあり)	昭和3	下浦多二家督相続人申請人 下浦吉雄	—	縦帳	
6	72	領収証(金100円)	昭和4.1.15	波多野村大字菅生 中上太喜男	下浦吉雄殿	一紙	
1	18	領収証	昭和4.6.6	中上太喜男	下浦由雄様	一紙	
6	48	債権ト共ニ抵当権移転登記申請	昭和4.11.—	山辺郡豊原村大字勝原亡父多二相続人申請人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	43	土地表示更正登記申請	昭和4.12.—	申請人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	45	権利混同ニ依り抵当権抹消登記申請書	昭和4.12.—	申請人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	46	債権ト共ニ土地抵当権移転登記申請	昭和4.12.—	山辺郡豊原村大字勝原亡父多二相続人申請人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	47	土地抵当権抹消登記申請(委任状・貸金受取証書・抵当書入金円借入証書あり)	昭和4.12.—	山辺郡豊原村大字勝原抵当権者申請人 下浦吉雄 同所抵当権設定者 杉本喜三治	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
5	11	[書状、面会願いにつき]	昭和5.5.9	貸切集合 植田自動車部	下浦様	一紙	封筒あり
6	40	土地所有者名義変更登記申請	昭和6.3.9	山辺郡豊原村大字勝原下浦多二家督相続申請人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	42	土地所有者名義変更登記申請	昭和6.3.9	山辺郡豊原村大字勝原下浦多二家督相続申請人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	一紙	
6	67	土地所有権保存二付登記申請	昭和6.4.9	申請人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	

6	23	相続二因ル抵当権移転登記申請	昭和6	山辺郡豊原村大字勝原下浦多二家督相続人申請人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	66	相続二因ル抵当権移転登記申請	昭和6	下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	78	相続二因ル抵当権移転登記申請	昭和6	下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	99	〔請求書断簡〕	昭和8.1.一	運送部	下浦吉雄様	断簡	
6	95	記(ムシロ・酒代など諸品代金勘定につき)	昭和8	中谷運送所	下浦	一紙	
6	32	婚姻届	昭和9.12.3	届出人 夫 下浦俊雄、同 妻 井久保 勇栄、本籍所在山辺郡豊原村大字三ヶ谷 証人 高森貞二	豊原村長 高森栄三殿	縦帳	
6	83	領収証(金10円)	(近代).1.15	吉次郎	下浦良雄殿	一紙	
11	71	〔荷出吹数・俵数勘定帳〕	(近代).3.1	—	—	縦帳	
3	28	証(代金294円13銭勘定につき)	(近代).菊.26	山城 祐吉	下浦太平次様	一紙	1～109木箱にて一括
6	84-2	記(金銭受取につき)	(近代).10.10	名張八町 山中原吉	下浦様	一紙	84-1～10一括
3	210	キ(菓子代金受取につき)	(近代).12.30	永福堂	上様	一紙	
1	2	〔証書〕注意書	(近代)	—	—	一紙	
3	14	〔書状、各地実地検聞(マヅ)につき〕	(近代)	上村政吉	下浦吉雄殿	一紙	1～109木箱にて一括、14：封筒あり
3	163	記(縄・魚・醤油代など諸品代金勘定につき)	(近代)	—	—	一紙	
3	217	証(金5円勘定につき)	(近代)	—	—	一紙	
3	232	記(代金受取につき)	(近代)	□□□□	—	一紙	
3	237	〔書状、風病のため引きこもり御断りにつき〕	(近代)	仲二	下浦多二殿	一紙	前欠、破損甚大
3	252	御祝儀(包紙)	(近代)	勝原 井上久口	—	包紙	
6	81	〔購入品覚〕	(近代)	—	—	一紙	
6	82	〔購入品覚〕	(近代)	—	—	一紙	
6	107	〔金銭差引勘定覚〕	(近代)	—	—	一紙	
12	42	〔父母宛手紙下書、「地理や歴史にて学びし所へ旅行いたすのは誠に樂しきことであります…」、山辺郡茶業組合事務所郵便紙を使用〕	(近代)	—	—	一紙	
12	43	〔下浦吉雄木製印鑑〕	(近代)	—	—	印鑑	
1	54	〔書状断簡〕	—	—	—	断簡	
1	62	かい物(わかめ・なまふ・竹のこなど)	—	—	—	一紙	
3	209	〔書状〕	—	—	—	一紙	
6	109	〔断簡一括〕	—	—	—	断簡	
11	85	〔御祝儀勘定書〕	—	—	—	一紙	
11	86	〔勘定書断簡〕	—	—	—	断簡	

【家 司法代書人】

6	35	殴打創傷告訴	明治18.4.10	大阪府大和国山辺郡菅生村平民農原告人 井岡甚九郎	奈良支庁予審判事補 伊原伊八 殿	縦帳	
6	36	殴打創傷告訴状	明治18.4.一	大阪府大和国山辺郡菅生村平民 井岡甚 九郎	大阪輕罪裁判所奈良支庁予審判 事補 伊原伊八殿	縦帳	
6	30	差副御届(被告人奥森伊平へ貸金催促につき)	明治18.9.15	大阪府大和国山辺郡深野村平民農原告 岸本辰蔵、大阪府大和国山辺郡勝原村平 民農差副人 下浦久吉	奈良治安裁判所長判事補 宇佐 美正忠殿	一紙	
6	31	貸金催促之訴状	明治18.11.9	大阪府大和国山辺郡深野村平民農 岸本 辰蔵	奈良治安裁判所長判事補 宇佐 美正忠殿	縦帳	
6	33	貸金催促之答弁	明治18.11.27	大阪府大和国山辺郡三本松村平民農被告人 奥森伊平	奈良治安裁判所長判事補 宇佐 美正忠殿	縦帳	
6	54	弁駁書(大阪府大和国山辺郡三本松村被告奥森伊平貸金催促訴訟に つき)	明治18.12.2	大阪府大和国山辺郡深野村平民農原告 岸本辰蔵、代人 下浦久吉	奈良治安裁判所長判事補 宇佐 美正忠殿	縦帳	
6	59	御受書(裁判言渡し書)	明治18.12.28	大阪府大和国山辺郡三本松村平民農被告人 奥森伊平	奈良治安裁判所長判事補 宇佐 美正忠殿	一紙	
3	30	代人御届	明治18	浦恩戒利平、下浦久吉	郡長 稲葉通久殿	縦帳	1~109木箱にて一括
11	48	家督相続二付登記申請(綴)	明治33.10.31	申請人 今谷常三郎	奈良区裁判所針ヶ別所出張所	縦帳	
6	88	親族会招集申請書	明治38.7.18	奈良県山辺郡豊原村大字勝原利害関係人 申請人 小久保子ヨ、同所平民無職業事 件本人 小久保勇次	—	一紙	
10	69	約定証(大谷半平外兩名に係る貸金事件、拙者へ委任につき、下書)	(明治カ)	下浦久吉、ほか2名	—	一紙	65~73箱にて一括
11	49	土地登記名義人住所届変更二付左記申請(綴)	大正2.11.17	申請人 奥中調治郎	—	縦帳	
5	17	(土地)分割届	大正5.2.一	豊原村大字勝原(空白)右代人 下浦吉雄	奈良税務署長 安田駒雄殿	縦帳	
3	153	土地所有権保存二付登記申請	大正5	山辺郡豊原村大字勝原中谷文四郎隠居二 付家督相続人 中谷亀松、同村大字勝原 右代人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
3	150	[書状、土地売買所有権移転申請委任願いにつき]	大正6.3.2	奥場吉太郎	下浦吉雄様	縦帳	
3	141	[書状、家督相続・登記にかかる委任状送付につき]	(大正)6.4.12	奥坊	下浦君貴下	一紙	
3	151	家督相続二付登記申請(綴)	大正6.12.11	申請人 久保岩松	—	縦帳	
4	75	代書事件簿	大正7.1.一	代書人 下浦吉雄	—	縦帳	
11	43	代書事件一時扣	大正7.1.一	代書人 下浦吉雄	—	横帳	
3	16	家督相続二付登記申請	大正8.8.30	申請人 上森周蔵、右代人 福井栄市郎	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	1~109木箱にて一括
3	115	司法代書人認可願	大正8.12.8	山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄	奈良地方裁判所長 田中右橋殿	一紙	
6	87	代書人組合規約	大正8.12.14	代書人組合	—	縦帳	
6	85	[通知、司法代書人書記料規則につき]	大正9.4.1	奈良地方裁判所長 田中右橋	司法代書人	縦帳	

7	36	司法・行政判例彙報 第三十巻第二号(第三百七十六号)	大正9.4.15	東京市麹町区飯田町五丁目 判例彙報社	—	—	判本	—
11	110	委任状(抵当権消滅登記申請事件につき、未使用委任状一括あり)	大正11	山辺郡豊原村大字三ヶ谷 中谷千松、司法代書人 下浦吉雄	—	—	一紙	クリアファイルあり
3	110	委任状	大正	—	—	—	一紙	—
3	124	委任状(登記申請につき)	大正	山辺郡豊原村大字毛原 山口康治郎	—	—	一紙	—
3	126	委任状(登記申請につき)	大正	中森長次郎	—	—	一紙	—
3	128	委任状(登記申請につき)	大正	第八番地 向井庄太郎	—	—	一紙	—
3	129	委任状(登記申請につき)	大正	—	—	—	一紙	同一物2点
3	132	委任状(奈良区裁判所針ヶ別所出張所への登記申請につき)	大正	今井要太郎	—	—	一紙	—
3	133	委任状(登記申請につき)	大正	中森長太郎	—	—	一紙	—
3	134	委任状(登記申請につき)	大正	—	—	—	一紙	—
3	142	委任状(奈良区裁判所針ヶ別所出張所への登記申請につき)	大正	—	—	—	一紙	同一物5点
6	5	司法代書人監督規程	大正	—	—	—	縦帳	—
11	76	家督相続二付登記申請書(11-78か後欠部分)	昭和2.3.—	申請人 上森鹿二郎	—	—	縦帳	後欠
11	78	[家督相続二付登記申請書、11-76の後欠部分]	(昭和2.3.—)	—	—	—	帳はずれ	前欠
11	45	嘱託書(豊原村大字箕輪第785番地登記につき、大正5年10月18日付土地寄付証書あり)	昭和3.1.—	山辺郡豊原村長 西久保房次郎、司法代書人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所	—	仮綴	—
11	83	[昭和2年度会費仮領収証]	昭和3.4.12	会計 中井安蔵、代理司法代書人 川尻力松	下浦吉雄	—	一紙	—
6	77	抵当権移転二付登記申請	昭和4.3.10	山辺郡豊原村大字勝原中谷文四郎死亡に付家督相続人 中谷儀三、同所右代理人 中谷忠太郎、司法代書人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	—	縦帳	—
6	56	土地家督相続二付登記申請	昭和4.9.11	山辺郡豊原村大字勝原申請人 向浦駒石、同郡同村同大字右代人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	—	縦帳	—
6	13	土地抵当権抹消登記申請	昭和5.1.14	山辺郡波多野村大字菅生抵当権者 西浦新七郎、山辺郡豊原村大字勝原抵当権設定者 杉本善三治、山辺郡豊原村大字勝原右双方代人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	—	縦帳	—
11	27	奈良地方裁判所所属司法代書人会会員名簿	昭和5.4.15	奈良地方裁判所所属司法代書人会	—	—	縦帳	—
6	25	土地抵当権設定登記申請	昭和6.1.10	山辺郡豊原村大字勝原抵当権設定者 森浦正之、同郡同村大字勝原抵当権者 中森樽藏、同郡同村大字勝原右双方代人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	—	縦帳	—
6	64	土地表示更正登記申請	昭和6.1.—	山辺郡豊原村大字勝原申請人 亥場兼松、同所右代人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	—	縦帳	—

6	16	土地抵当権設定登記申請	昭和6.12.-	山辺郡豊原村大字勝原抵当権設定者 井澤正雄、同郡同村大字勝原抵当権者 甲谷芳三、同郡同村大字勝原右双方代人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	75	土地抵当権設定登記申請 (抵当書入年賦金借用証書あり)	昭和6.12.-	山辺郡豊原村大字勝原抵当権設定者 中森権藏、山辺郡豊原村大字勝原抵当権者 井久保政平、同郡同村大字勝原右双方代人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	62	土地表示更正登記申請	昭和6	山辺郡豊原村大字三ヶ谷申請人 奥谷保和、同郡同村大字勝原右代人 下浦吉雄 司法代書人 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	縦帳	
6	79	昭和八年六月々未集金	昭和8.6.-	司法代書人 下浦吉雄	—	縦帳	
6	4	登記申請書用紙	(昭和)	—	奈良区裁判所針ヶ別所出張所御中	一紙	
6	44	委任状 (物件抵当権設定のため登記申請につき)	昭和	山辺郡波多野村大字菅生 西浦新七郎、司法代書人 下浦吉雄	—	一紙	
6	104	委任状 (登記申請につき)	昭和	山辺郡波多野村大字西波多 井岡幸太郎	—	一紙	
5	27	[書状、電話にてお願いの物、福井司法代書人手元へ下付ください たくにつぎ]	(近代)	下浦吉雄	阪口滝三巡査殿	一紙	
6	89	委任状 (一括、未使用)	(近代)	—	—	一括	
6	90	[申請書表紙一括、未使用]	(近代)	—	—	一括	
6	92	所有権保存登記申請 (一括、未使用)	(近代)	—	—	一括	
6	98	担保ノ目的タル権利ノ表示 (一括、未使用)	(近代)	—	—	一括	
6	102	登記申請 (一括、未使用)	(近代)	—	—	一括	
6	105	抵当権移転ニ付登記申請 (断簡)	(近代)	申請人 中谷藤三	—	帳はずれ	
11	47	家督相続ニ付登記申請 (綴)	(近代)	申請人 浦久保カウ	奈良区裁判所針ヶ別所出張所	縦帳	
11	54	家督相続ニ付登記申請 (綴)	(近代)	家督相続人 山辺郡豊原村大字助命 浦久保カウ、代人 同郡同村大字勝原 下浦吉雄	奈良区裁判所針ヶ別所出張所	縦帳	
11	55	抵当権設定登記申請 (未使用)	(近代)	—	—	一紙	
11	57	[代書料金費目書上]	(近代)	—	—	一紙	
11	174	土地売買ニ付登記申請 (一括、未使用)	(近代)	—	—	一括	
11	175	[登記申請用紙一括、未使用]	(近代)	—	—	一括	

【信仰・宗教】

10	21	述 (虚無僧取締につき)	慶応3.5.-	京大仏虚霊山明暗寺南都出張所出役 快道、今井町取締所見聞役 索扇	—	一紙	12~64木箱にて一括
10	2	日々家内心得事 (木版)	(近世カ)	黒住左京藤原宗忠	—	卷子	



11	133	契約書（八柱神社拝所新築につき）	大正15.12.18	植田政雄	勝原区長 下浦吉雄	一紙	111～172箱にて一括、133封筒あり
5	15	八柱神社収支明細（大正15年～昭和3年）	大正15	—	—	縦帳	—
5	22	八柱神社遙拜所収支明細（大正15年～昭和2年）	大正15	—	—	縦帳	—
11	151	〔大字勝原村社八柱神社指定神社加別願一件綴〕	大正15	—	—	仮綴	111～172箱にて一括
11	157	八柱神社拝殿新築工事明細書（写）	（大正15）	—	—	一紙	111～172箱にて一括
11	149	〔八柱神社拝殿正面図〕	（大正）	—	—	絵図	111～172箱にて一括
11	152	八柱神社拝殿用材建築設計書	（大正）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	118	八柱神社拝殿新築工事明細書	（大正カ）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	121	八柱神社拝殿並二御拜新設工事仕様書	（大正カ）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	122	八柱神社拝殿並二御拜新設工事仕様書	（大正カ）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	123	八柱神社拝殿並二御拜新設工事仕様書	（大正カ）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	125	八柱神社拝殿新築工事明細書（表題のみ）	（大正カ）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	126	八柱神社拝殿新築工事明細書（合計金3702円33銭8厘）	（大正カ）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	127	氏神拝殿新築用材寄付（名前書上帳）	（大正カ）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	128	八柱神社拝所用材寄附扣	（大正カ）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	129	〔八柱神社新築用材寄付人名簿断簡〕	（大正カ）	—	—	断簡	111～172箱にて一括
11	131	入札規定（八柱神社拝所建築工事につき、都介野南之庄西崎弥吉・三重県名賀郡龍川村字柏原瀧野勇名刺あり）	（大正カ）	—	—	一紙	111～172箱にて一括、131封筒あり、封筒上書「拝所入札一件書類」
11	137	〔本家栢・野栢・棟木・差物・浦入口鴨居ほか寸法書上〕	（大正カ）	—	—	横帳	111～172箱にて一括
11	140	神社社殿指図	（大正カ）	—	—	絵図	111～172箱にて一括
11	144	前拝殿瓦見積書	（大正カ）	—	—	一紙	111～172箱にて一括
11	147	八柱神社拝殿新築・渡廊下建設工事明細書	（大正カ）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	159	（神社拝殿）柱立指図	（大正カ）	—	—	絵図	111～172箱にて一括
11	160	見積書（八柱神社拝殿・御拜・渡廊下瓦代）	（大正カ）	名張町 松鹿善太郎	（下浦吉雄）	一紙	111～172箱にて一括
11	161	〔神社見積書、代金420円〕	（大正カ）	山崎商店 山崎義助	—	一紙	111～172箱にて一括
11	162	〔屋根瓦代金書上綴〕	（大正カ）	—	—	仮綴	111～172箱にて一括
11	163	〔拝殿瓦指示事項〕	（大正カ）	—	—	一紙	111～172箱にて一括
11	164	記（拝殿建築代金395円勘定につき）	（大正カ）	—	勝原区長殿	一紙	111～172箱にて一括
11	166	〔八柱神社拝殿見取図〕	（大正カ）	—	—	絵図	111～172箱にて一括
11	167	（八柱神社）取調書（下書）	（大正カ）	—	—	一紙	111～172箱にて一括
11	169	八柱神社拝殿新築工事明細書（台金3702円33銭8厘）	（大正カ）	—	—	縦帳	111～172箱にて一括
11	170	（八柱神社）宮用材寄附人名	（大正カ）	—	—	一紙	111～172箱にて一括
11	171	工事竣成御届（表題のみ）	（大正カ）	—	—	一紙	111～172箱にて一括
11	142	キ（代金請求につき）	昭和2.1.18	勝原 杉本店	御料方区長様	一紙	111～172箱にて一括

11	132	〔八柱神社拝所建築工事用瓦送り状一括、山辺郡都介野村白石福井瓦商店・井岡瓦商店分〕	昭和2.1.―	―	―	―	一括	111～172箱にて一括、132：封筒にて10点一括
11	134	祭神増加願	昭和2.10.16	山辺郡豊原村大字勝原村八柱神社社掌 南忠三	奈良県知事 百済文輔殿	―	縦帳	111～172箱にて一括
11	96	崇敬者登録(マラ)御願・証明証(八柱神社より預りの農工債権につき、下書、メモ「祭神増加御願ハ一時取消シ、跡ヨリ増加願ヲ提出スル方、指定早カラントノコトニ付、取消スルコトニス」)	昭和2.12.10	株式会社奈良県農工銀行頭取 木本源吉	―	―	一紙	87～105クリアファイルにて一括
11	153	八柱神社幣帛供進指定二関スル件移牒	昭和3.2.13	豊原村長 西久保房治郎	大字勝原村八柱神社社掌 南忠三、第二区長 下浦吉雄	―	一紙	111～172箱にて一括、153封筒あり
11	113	八柱神社ニ係ル領収証綴	昭和3.4.―	―	―	―	仮綴	111～172箱にて一括、113：34点仮綴
4	7	神武天皇参拝講社規約	(近代)	奈良県高市郡白樫村 敎火教会本部	―	―	縦帳	―
6	108	八柱神社現在有財産	(近代)	―	―	―	一紙	―
10	3	〔三神像、描表具、木版、多色刷〕	(近代)	―	―	―	掛軸	―
10	8	〔天照神号〕	(近代)	□□	―	―	掛軸	―
10	10	太々講参宮二関スル一時扣(ノート)	(近代)	―	―	―	ノート	―
11	38	社寺用材 台湾檜材に就て	(近代)	市四谷区霞ヶ丘町 社寺工務所、大阪市港区小林町 社寺工務所大阪支所、ほか2支所	―	―	縦帳	―
1	35	御祈禱之札	―	勅願所 神野寺	―	―	札	―
11	3	御祈禱之札	―	勅願所 神野寺	下浦氏	―	札	―
10	6	〔多賀大社神号拓本〕	―	―	―	―	拓本	―
11	82	属皇供秘蹟・金曜星守札	―	髪生山一寺院	―	―	札	袋あり
11	84	水曜星守札	―	(髪生山一寺院カ)	―	―	札	袋あり

【教育】

1	102	学習証書(本学年間課業)	明治32.4.5	豊央尋常小学校	平民農多二長女 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	109	〔賞状、篤志につき作文帳1冊賞与〕	明治32.4.5	豊央尋常小学校	一学年生徒 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	105	〔賞状、学業優秀品行端正につき半紙1帖賞与〕	明治33.1.1	奈良県山辺郡豊原村長 藤村善治郎	豊央尋常小学校三(マラ)年生 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	101	学習証書(本学年間課業)	明治33.3.24	―	平民農多二長女 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	111	〔賞状、学業篤志につき賞与〕	明治33.4.3	山辺郡豊央尋常小学校	二学年生徒 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	97	〔賞状、学業篤志につき勅語教訓画賞与〕	明治33.12.9	奈良県山辺郡役所	豊央小学校第三学年生 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	108	〔賞状、学業篤志品行方正につき半紙3折賞与〕	明治33.12.31	豊原村長 奥坊常重郎	豊央尋常小学校三年生 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括

1	107	賞状(卒業篤志につき手帳1冊賞与)	明治34.3.30	—	三学年 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	112	学習証書(本学年間課業)	明治34.3.30	奈良県山辺郡豊中央尋常小学校	平民農多二長女 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	106	[賞状、学業優秀につき一半紙1帖賞与]	明治34.12.30	豊原村長 奥坊常重郎	第四学年生 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	98	[賞状、学業優秀につき帳面1冊賞与]	明治35.1.17	奈良県山辺郡役所	下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
11	107	奈良県告示(県立農林学校予科第一学年・農科第一学年募集につき)	明治35.2.11	奈良県知事 寺原長輝	—	縦帳	107～109クリアフアイルにて一括
1	96	[賞状、学業優秀につき言文一致日用文賞与]	明治35.3.31	東部教育研究会	豊中央尋常小学校卒業生 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	103	修業証書(尋常小学校第四学年課程)	明治35.3.31	—	奈良県平民 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	104	卒業証書(尋常小学校教科)	明治35.3.31	奈良県山辺郡豊原村立豊中央尋常小学校校長 大陽寺賢	奈良県平民 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	95	[賞状、年間精勤につき日露軍歌賞与]	明治37.3.31	奈良県山辺郡春日尋常高等小学校	高等科第一学年 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	100	修業証書(高等小学校第一学年)	明治37.3.31	奈良県山辺郡波多野村立春日尋常高等小学校	奈良県平民 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
12	41	[封筒]	明治37.9.7	春日高等尋常小学校	下浦多二郎	封筒	
3	211	算術学習紙	明治37.11.一	南都師範	八重桜山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄殿	縦帳	
1	110	[賞状、本年間精勤につき一雜記帳1冊賞与]	明治37.12.24	—	下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	99	修業証書(高等小学校第三学年)	明治39.3.31	奈良県山辺郡波多野村立春日尋常高等小学校 郡会議員兼学務委員 下浦多二	奈良県平民 下浦ユキノ	一紙	95～112こよりにて一括
1	12	祝辞(西豊尋常高等小学校開校につき)	明治40.11.25	—	—	一紙	
1	150	[豊中央尋常高等小学校関係文書一括]	明治40	—	—	一括	
3	111	大正三年度奈良県山辺郡豊原村東豊学区歳入歳出予算表	大正3.2.21	山辺郡豊原村役場	—	縦帳	
3	159	豊中央増築工事費支出明細書	大正5.9.25	—	—	一紙	
4	65	山辺教育会報	大正6.10.12	—	—	刊本	
7	34	山辺教育	大正7.10.15	奈良県山辺郡教育会	下浦郡会議員	刊本	
3	242	第五号 豊中央尋常高等小学校女子補習科附設スルモノトス	大正	—	—	縦帳	
5	31	卒業証書	昭和2.3.24	奈良県山辺郡豊原村立豊中央尋常高等小学校 校長 山中鹿之助	下浦俊雄	一紙	
5	32	卒業証書	昭和7.3.24	奈良県山辺郡豊中央農業補習学校校長 家輔 政雄	奈良県 下浦俊雄	一紙	
5	34	賞状	昭和7.12.22	奈良県山辺郡豊原村青年訓練所	四年次生 下浦俊雄	一紙	
1	13	工事報告(豊原尋常高等小学校校舎改築につき、下書)	(近代)	—	—	一紙	2紙1点
4	104	通知簿	(近代)	奈良県山辺郡春日尋常高等小学校	下浦吉雄	折本	
11	40	代心志 全(開校式祝辞など文例集)	(近代)	—	—	写本	
11	41	代心志 全(豊原村岩屋橋開橋式祝辞など文例集)	(近代)	—	—	写本	

11	92	[学童ノート断簡、11-102・103と連関カ]	(近代)	—	—	—	断簡	87～105クリアリアイルにて —括
11	102	[学童ノート断簡、11-92・103と連関カ]	(近代)	—	—	—	断簡	87～105クリアリアイルにて —括
11	103	[学童ノート断簡、11-92・102と連関カ、「目出度凱旋なされしか〜」]	(近代)	—	—	—	断簡	87～105クリアリアイルにて —括
11	108	[ノート断簡]	(近代)	—	—	—	断簡	107～109クリアリアイルに て—括

【文化・書籍】

2	116	正文章軌範 一之二	寛政甲寅(6)	—	—	—	刊本	
2	117	正文章軌範 三之四	寛政甲寅(6)	—	—	—	刊本	
2	118	正文章軌範 五之七 止	寛政甲寅(6)	—	—	—	刊本	
6	2	[山水画]	己未(寛政11カ安政 6カ大正8カ)、元旦	松霽筆	—	—	掛軸	
4	103	年中用文章	天保4	—	—	—	刊本	
4	96	有名(往来物)	天保14.6.吉祥	—	—	—	刊本	
4	72	文章(「勝原村 下浦久吉」)	丙午(弘化3)	—	—	—	刊本	
9	1	春の歌十三首	嘉永7.3.—	水戸乃屋土麿	—	—	掛軸	
4	90	諸状請留日記(「勝原区 久米造所持」)	安政7.3.—	—	—	—	刊本	
4	107	手本	万延2.正.16	—	—	—	刊本	
10	1	[雨宝童子図、木版、手彩色]	(近世)	—	—	—	掛軸	
4	97	習字(いろはにほへど)	明治元	—	—	—	刊本	
4	98	寺子教訓商売往来読本(「勝原村 下浦久吉所持」)	明治4.5.—	—	—	—	刊本	
4	88	七夕手中(「勝原村 下浦久吉」)	明治5.7.—	—	—	—	刊本	
4	10	西洋新書 下編(「大和国山辺郡勝原村 下浦久吉所持」)	壬申(明治5)	東京書林 瓜生政和編集	—	—	刊本	
4	25	西洋新書 初編之二	明治5	—	—	—	刊本	
4	38	西洋新書 二編上	(明治5カ)	—	—	—	刊本	
4	82	西洋新書 二編上(「司法省免許 勝原村代言人 下浦久吉 佐藤秀勝君」)	(明治5カ)	—	—	—	刊本	
12	1	改訂兵要日本地理小誌 巻之一(表紙「山田学校」、裏表紙見返し 「明治十五年三月七日 大和国山辺郡加津波羅村 下浦久吉分」)	明治6.1.—	風月書楼	—	—	刊本	
12	2	改訂兵要日本地理小誌 巻之二(表紙「勝原住 下浦吉雄」、裏表 紙見返し「勝原村 下浦 久 印」)	明治6.1.—	風月書楼	—	—	刊本	

12	3	改訂兵要日本地理小誌 卷之三(表紙見返し「大日本帝国大和国山辺郡勝原住 下浦吉雄所護(マヅ)」、裏表紙見返し「明次(マヅ)十五年三月八日 大和国山辺郡加津波羅村 下浦久吉」)	明治6.1.—	風月書樓	—	刊本	
4	89	兵要日本地理小誌 卷之三(「大和堺県第壹大区第四小区勝原村 下浦久吉所持」)	(明治6.1カ)	—	—	刊本	
4	14	第一習字本(「算輪小学」)	明治6.6.—	—	—	刊本	
4	15	第二習字本(「下浦」)	(明治6カ)	—	—	刊本	
4	34	第三習字本(表紙「下浦」)	(明治6カ)	—	—	刊本	
4	37	第六習字本	(明治6カ)	—	—	刊本	
4	85	地方税別類算目録	明治6.7.11	一成舎活版所	—	刊本	
4	54	師範学校編輯 小学読本 卷一	明治7.8.—	文部省刊行	—	刊本	
5	38	翻刻小学読本(「下浦条三」)	明治7.8.—	—	—	刊本	
11	16	小学算術書(「第二大区五小区 下浦久吉」)	明治7.11.—	文部省編纂	—	刊本	
4	57	新十二月帖 上巻	明治7.12.—	—	—	刊本	
5	44	書牘日用文 —	明治7.12.—	文部省編纂	—	刊本	
4	6	小学読本	明治8.2.—	文部省編纂	—	刊本	
11	35	小学読本 三(裏表紙見返し「勝原村 下浦久吉 此書物は大切二ナスベシ」)	明治8.2.—	文部省編纂、浜田県反刻	—	刊本	
4	48	文部省編纂 修身論	明治8.3.—	—	—	刊本	
4	79	日本略史(「堺県管下大和国第壹大区四小区山辺郡勝原村 下浦久次郎」)	明治8.4.—	—	—	刊本	
4	18	日本地誌略	明治8.6.17	—	—	刊本	
12	24	日本史略 上(裏表紙「下浦久吉」)	明治8.6.—	書肆 東京 河内屋岡田文助、大阪 河内屋柳原喜兵衛	—	刊本	
12	25	日本史略 下(裏表紙「下浦久吉」)	明治8.6.—	書肆 東京 河内屋岡田文助、大阪 河内屋柳原喜兵衛	—	刊本	
5	20	人体問答図解	明治8.7.—	編輯 堺県下和泉国 生駒東太	—	刊本	
4	74	日本略史 下巻(「大和国第壹大区堺県管下四小区山辺郡 多二」)	明治8.12.24	—	—	刊本	
4	31	地理初歩(裏表紙「勝原村 下浦」)	明治8.12.—	—	—	刊本	
12	29	日本略史 下巻(末尾「紀元式千五百三拾八年 大坂府大和国山辺郡勝原村 下浦氏」)	明治9.4.—	出版人 伊勢国山田一志久保町 三重県 平民 加藤長平榮兌	—	刊本	
2	111	国史略 —	明治9.6.1	著者相統人 岩垣善三郎、出版人 藤井孫兵衛	—	刊本	
2	112	国史略 二	明治9.6.1	著者相統人 岩垣善三郎、出版人 藤井孫兵衛	—	刊本	

2	113	国史略 三	明治9.6.1	著者相統人 岩垣善三郎、出版人 藤井孫兵衛	—	刊本	
2	114	国史略 四	明治9.6.1	著者相統人 岩垣善三郎、出版人 藤井孫兵衛	—	刊本	
2	115	国史略 五	明治9.6.1	著者相統人 岩垣善三郎、出版人 藤井孫兵衛	—	刊本	
12	13	改正日本地誌略語記問答 卷之一(裏表紙「大和国吉大区四小区勝原村 下浦コフエ」)	明治9.8.—	著者 堺県管下大和国第九大区六小区吉野郡坂卷村増田周次郎方寄留 山口県土族 静間密、出版人 同県管下大和国第一大区一小区添上郡奈良春日野村 堺県平民 坂田朔二郎 坂田購文堂	—	刊本	
4	45	改正修身 人之基	明治9.12.5	—	—	刊本	
4	62	算術書 卷一	明治9	—	—	刊本	
12	9	明治六年刻日本略史(裏表紙「明治三十(マコト)年一月 大和国吉大区 下浦コフエ」、裏表紙見返し「堺県官(マコト)下平民 下浦久吉 大和国吉大区四小区勝原邑 下浦久吉」)	明治10.8.—	陸軍省御蔵版、翻刻 湖林堂、滄海堂	—	刊本	
4	101	裁決書	明治10	—	—	刊本	
2	141	国史略字解 卷之下	明治11.10.29	編集人 堺県管下大和国一大区一小区添上郡奈良下三条町居住 堺県土族 堀川政二郎、出版人 同所橋本町寄留 堺県平民 阪田朔二郎	—	刊本	
4	84	大阪演説叢談(「勝原村 下浦姓」)	明治12.4.—	—	—	刊本	
4	59	小学商業書	明治12.7.15	—	—	刊本	
4	47	慎口政法(此書ハ徴兵戸婚等其法例ニ係ル公布類ヲ登録シ、且該事項ノ疑義アリテ、地方官ヨリ各省へ稟申シテ指令ヲ得タルモノヲ拾摺シテ分類編輯)	明治13.1.8	編輯兼出版人 曾和喜男太	—	刊本	
2	125	日本外史 卷之二(「下浦久吉」)	明治13.6.—	—	—	刊本	
2	126	日本外史 三(「大和国山辺郡勝原村 下浦久吉所持分」)	明治13.6.—	—	—	刊本	
2	127	日本外史 四(「下浦久吉」、明治35年4月21日付春日尋常高等小学校補修生任命状のほさみこみあり)	明治13.6.—	—	—	刊本	
2	128	日本外史 五(「山辺郡勝原住 下宇羅久吉」)	明治13.6.—	—	—	刊本	
2	129	日本外史 六(「山辺郡勝原住 下宇羅久吉」)	明治13.6.—	—	—	刊本	
2	130	日本外史 七(「山辺郡勝原住 下浦久吉」)	明治13.6.—	—	—	刊本	
2	131	日本外史 八(「山辺郡勝原住 下宇羅久吉」)	明治13.6.—	—	—	刊本	
2	132	日本外史 九(「山辺郡勝原住 下浦久吉」)	明治13.6.—	—	—	刊本	
2	133	日本外史 十(「山辺郡勝原住 下宇羅久吉」)	明治13.6.—	—	—	刊本	
2	134	日本外史 十一(「山辺郡勝原村 下宇羅久吉」)	明治13.6.—	—	—	刊本	

2	135	日本外史 十二	明治13.6.—	著者 頼久太郎、出版人 頼又次郎	—	刊本	
4	76	修身見訓 卷一(「勝原村 下浦」[下浦久米造])	明治13.11.25	—	—	刊本	
5	40	修身見訓字引 卷一(「于時明治十五年八月元日 勝原村 下浦具米造所持」)	明治13.11.25	出版人 東京府土族 下谷区御徒町一丁目 亀谷竹二	—	刊本	
5	46	修身見訓(「カツハラ シモウラクメノウ」)	明治13.11.25	—	—	刊本	
5	48	修身見訓(「山辺郡勝原村 下浦具米太郎所持」)	明治13.11.25	編輯并出版人 東京神田区金沢町 光風社長 亀谷行 著者出版 亀谷行、売捌 西京 村上勘兵衛、大阪 柳本基助、(ほか7名)	—	刊本	
5	28	修身見訓(裏表紙「下浦具米蔵」)	明治13.12.21	—	—	刊本	
4	11	修身見訓 卷之八	明治14.12.22	—	—	刊本	
11	29	冠註挿面正統文章軌範字類大全 卷之下	明治14.5.17	編輯人 東京府土族 新井新、出版人 新潟県平民 目黒十郎	—	刊本	
11	30	冠註挿面正統文章軌範字類大全(卷之上カ)	明治14.夏	新井新編輯、書肆 目黒氏蔵版	—	刊本	
4	32	小学中等読本 卷一	明治14.6.28	—	—	刊本	
4	58	小学習字本 第六	明治14.10.19	浪華文会編纂、村田海石書	—	刊本	
5	47	小学習字本 第二十二	明治14.10.19	大阪府平民 村田浩蔵	—	刊本	
5	23	小学習字本	明治14	浪華文会編纂、村田海石書	—	刊本	
5	49	小学習字本 第六(「勝原小学生徒 下浦桑造」)	明治15.2.26	—	—	刊本	
5	29	小学習字本 第八(「第二級主 勝原小学校 下浦桑造」)	明治15.3.21	—	—	刊本	
5	26	小学習字本 第九(「勝原小学校 下浦桑造」)	明治15.3.21	—	—	刊本	
5	43	小学習字本 第五(「勝原村 下浦桑造」)	(明治14~15カ)	—	—	刊本	
4	55	小学中等読本字解	明治15.4.27	—	—	刊本	
5	45	改正増補珠算問題(「勝原小学生徒 下浦桑造」)	明治15.7.—	—	—	刊本	
2	122	純正蒙求集釋 上	明治15.12.22	編輯人 五十川鑑一郎、出版人 中川勘助	—	刊本	
2	123	純正蒙求集釋 中	明治15.12.22	編輯人 五十川鑑一郎、出版人 中川勘助	—	刊本	
2	124	純正蒙求集釋 下	明治15.12.22	編輯人 五十川鑑一郎、出版人 中川勘助	—	刊本	
5	41	小学普通書学本 乙之部 第一	明治16.12.20	翻刻出版人 辻本信太郎、発兌人 辻本尚書堂	—	刊本	
8	1	祝詞正解 上	明治17.1.4	法解人 大阪府摂津国住吉郡住吉村千葉 泉士族住吉神社祈宜 青柳高頼、出版人 京都上京区第廿八組円福寺町 池村久兵衛、販売所 東京 新葉社	—	刊本	
8	10	祝詞正解 下	明治17.2.19	法解人 大阪府摂津国住吉郡住吉村千葉 泉士族住吉神社祈宜 青柳高頼、出版人 京都上京区第廿八組円福寺町 池村久兵衛、発行所 東京 新葉社	—	刊本	



17	高等小学習字帖 二上 三(裏表紙「高等科二年 下浦吉雄」裏表紙見返し「春日尋常高等小学校御中」)	明治26.2.6	編纂 東京市芝区南佐久間町三丁目 東京府教育会、印刷兼発行者 日本橋区本石町十軒店 東京府平民 阪上半七 阪上書屋発兌	東京市芝区南佐久間町三丁目 日本橋区本石町十軒店 東京府平民 阪上半七 阪上書屋発兌	刊本	
18	高等小学習字帖 二上 四(表紙見返し「奈良県下山辺郡豊原村大字勝原 下浦氏」、裏表紙「高等科二年 下浦吉雄之携」)	明治26.2.6	編纂 東京市芝区南佐久間町三丁目 東京府教育会、印刷兼発行者 日本橋区本石町十軒店 東京府平民 阪上半七 阪上書屋発兌	東京市芝区南佐久間町三丁目 日本橋区本石町十軒店 東京府平民 阪上半七 阪上書屋発兌	刊本	
20	高等読本 巻之一(裏表紙「大字勝原 下浦吉雄」)	明治26.2.20	発兌 東京市日本橋区本町四丁目	東京市日本橋区本町四丁目	刊本	
21	高等読本 巻之二(裏表紙「幾(々々) 内中大和国奈良県山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄」)	明治26.2.20	発兌 東京市日本橋区本町四丁目	東京市日本橋区本町四丁目	刊本	
22	高等読本 巻之三(表紙「春日尋常高等小学校生徒 下浦吉雄所有」)	明治26.2.20	発兌 東京市日本橋区本町四丁目	東京市日本橋区本町四丁目	刊本	
23	高等読本 巻之四(裏表紙「春日尋常高等小学校第二学年 下浦吉雄」)	明治26.2.20	発兌 東京市日本橋区本町四丁目	東京市日本橋区本町四丁目	刊本	
30	小学校用日本地理 甲種第二	明治26.9.25	—	—	刊本	
34	小学校用日本歴史 前編第一(裏表紙「一学年 大字勝原 下浦吉雄」)	明治26.10.3	発行兼印刷者 東京市日本橋区本町三丁目 金港堂書籍株式会社	東京市日本橋区本町三丁目	刊本	
15	尋常小学習字帖 四年下 八(裏表紙「明治三十二年七月十七日 奈良県下山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄」)	明治26.12.14	編纂 東京市芝区南佐久間町三丁目 東京府教育会、印刷兼発行者 日本橋区本石町十軒店 東京府平民 阪上半七 阪上書屋発兌	東京市芝区南佐久間町三丁目 日本橋区本石町十軒店 東京府平民 阪上半七 阪上書屋発兌	刊本	
61	高等小学修身書 生徒用 卷二上	明治26.12.8	—	—	刊本	
11	内外書籍出版発兌目録第四百号(裏表紙「春日高等学校 杉本」)	明治27.1.1	書籍安価販売店 大阪市心齋橋筋博労町角 青木嵩山堂	大阪市心齋橋筋博労町角 青木嵩山堂	刊本	
12	〔はがき、貴店発行の書籍目録一部御送附相成たぐにつき、12-11のはがきのみ込み文書〕	明治36.5.14	奈良県山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄	大阪市東区心齋橋筋博労町角 青木嵩山堂御中	はがき	
4	高等小学修身書 卷二上	明治27.1.16	井上頼因編纂	—	刊本	
51	文明史略字引	明治27.4.—	—	—	刊本	
12	新説日本史談 全(表紙見返し「奈良県山辺郡豊原村大字勝原 明治参拾六年 春日高等老年」、裏表紙「奈良県山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄拜 春日高等老年生 杉本」)	明治27.6.3	発行所 京都上京区仁王門通 史学普及雑誌社	—	刊本	
4	訂正帝国読本字引(冒頭「奈良県山辺郡豊原村大字勝原 下浦多二」)	明治27.6.21	校閲者 学海指針社、発行者 大阪市東区備後町四丁目 石井鉤三郎	—	刊本	
8	生徒必携 記事文教科書	明治27.12.20	編輯兼発行者 阪俊蔵	—	刊本	
39	〔大黒引札〕	明治28.9.—	印刷兼発行者 大阪市東区備後町三丁目 平民 杉山勇吉	—	絵図	
53	文部省検定済唱歌教科書 新編教育唱歌集 第一集	明治29.1.10	教育音楽講習会編纂、大阪 三木書店蔵版	—	刊本	

11	39	高等小学筆算教科書 卷之四 生徒用	明治29.2.4	著者 東京市芝区浜松町一丁目 竹貫登代多、発行所 東京市京橋区竹川町 共益商社書店	刊本	
11	66	(大阪朝日新聞附録) 電報	明治29.2.8	大阪朝日新聞社	新聞	
8	8	農学入門(裏表紙「補習生 下浦吉雄所有ス」)	明治29.4.2	農学士 稲垣乙丙、発行元 東京 博文館	刊本	
12	28	用器画法	明治29.9.3	高等科三年級 井尾調太郎	縦帳	
8	33	修訂小学読本 尋常科 卷八	明治29.10.1	東京市日本橋区本町三丁目 金港堂書籍株式会社	刊本	
4	71	修正小学読本 尋常科 卷六	明治29.11.1	—	刊本	
8	79	修訂小学読本 高等科 卷二(裏表紙「大字勝原 下浦ユキノ」)	明治29.12.20	東京市日本橋区本町三丁目 金港堂書籍株式会社	刊本	
12	26	修正小学読本 高等科 卷五(裏表紙「春日高 高等三学年 下浦吉雄」)	明治29.12.20	発行兼印刷者 東京市日本橋区本町三丁目 金港堂書籍株式会社	刊本	
12	5	鼈頭実益はがき文 新撰活益日用文	明治30.1.10	著作者 大阪府南区北炭屋町 大瀬直義、専売所 大阪府南区四ツ橋南東詰南松浦私文堂書店	刊本	
11	26	まいらせ候、かしく(女性の手紙などを集め、文体を論じた書)	明治30.1.13	製本発行元 名倉昭文館	刊本	
8	2	教科適用 大日本新地図 地理統計表(裏表紙「春日尋常高等小学校生徒 下浦吉雄」)	明治30.5.20	編輯者 山根秋里、発行所 鍾美堂	刊本	2~5まきこみ一括
8	4	明治三十年改正詳密大阪府街細図	明治30.5.30	著作兼発行者 大阪府東区北久太郎町四丁目 西野幸吉	絵図	2~5まきこみ一括
4	1	新選日本地理 高等科復習用	明治31.1.4	—	刊本	
4	12	修正新選日本地理初歩 卷上	明治31.1.7	—	刊本	
8	62	新撰萬国地理初歩 卷上(裏表紙「春日尋常高等小学校内高等科参学年 下浦吉雄」)	明治31.1.7	発売所 東京市日本橋区通旅籠町 集英堂本店	刊本	
8	27	新撰萬国地理初歩 卷下(裏表紙「高等科参学年生 下浦吉雄所有」)	明治31.1.7	編者 東京市日本橋区通油町 学海指針社、発売所 東京市日本橋区通旅籠町 集英堂本店	刊本	
4	91	尋常小学習字帖 卷八	明治31.2.28	著作者 奈良県教育会、書者 香川熊蔵	刊本	
2	138	高等小学校筆算教科書(地図のはがきこみあり)	明治31.4.7	共益商社書店	刊本	
8	47	高等小学校図画科生徒用教科書 高等小学日本臨画帖 第七巻	明治31.6.16	編画者 東京市本郷区湯島新花町 白濱徹、東京市京橋区銀座寺丁目 大日本図書株式会社	刊本	
8	68	文部省検定済高等小学校図画科生徒用教科書 高等小学日本臨画帖 第六巻(裏表紙「高等科参学年 下浦吉雄所有」)	明治31.6.26	編画者 東京市本郷区湯島新花町 高等師範学校助教授 白濱徹、東京市京橋区銀座寺丁目 大日本図書株式会社	刊本	

12	30	高等小学校図画科生徒用教科書 高等小学日本臨画帖 第五卷(裏表紙「山辺郡豊原村大字勝原 下浦氏の携」)	明治31.6.26	発売所 東京市京橋区銀座吉丁目 大日本圖書株式会社	—	刊本	
12	36	小学理科 卷之三	明治31.9.15	発売 東京市京橋区築地 国光社	—	刊本	
11	7	新撰囲碁妙伝 上	明治31.11.—	編纂 岡田喜八郎、発行 大阪 田中宋栄堂	—	刊本	
11	15	高等小学算術教程 卷之卷	明治32.1.24	佐久間文太郎編纂、中村鍾美堂発刊	—	刊本	
11	14	高等小学算術教程 式之卷	明治32.1.24	佐久間文太郎編纂、中村鍾美堂発刊	—	刊本	
11	17	高等小学算術教程 三之卷	明治32.1.24	佐久間文太郎編纂、中村鍾美堂発刊	—	刊本	
12	6	国民必携新撰帝国用文(裏表紙「明治三十六年七月廿日 山辺郡豊原村大字勝原 高等科三年生 下浦吉雄所有ス」)	明治32.2.15	編纂者 的場壯之助、発行所 大阪市南区安堂寺町四丁目 生成舎	—	刊本	
12	7	[年賀状、12-6のはさみ込み文書]	明治37.1.元旦	豊原村 下浦吉雄	山辺郡波多野村字片平 今出好太郎様	はがき	
12	8	[年賀状、12-6のはさみ込み文書]	明治37.1.元旦	豊原村 下浦吉雄	豊原村大字大塩 中西真寿朗様	はがき	
8	3	改正実測懐中東京市拾五区分明細全図	明治32.3.12	東京市日本橋区通四丁目 東雲堂	—	絵図	2〜5まきこみ一括
2	139	高等小学算術教科書 卷之式 生徒用(明治32年貯蓄金領取証のはさみこみあり)	明治32.4.12	共益商社書店	—	刊本	
8	14	漢文学独習全書 訓蒙文章軌範 卷之志	明治32.7.11	発行所 大阪市南区心斎橋北詰 中村鍾美堂	—	刊本	
8	55	漢文学独習全書 訓蒙文章軌範 卷之式	明治32.7.11	大阪市南区心斎橋北詰 中村鍾美堂	—	刊本	
8	54	漢文学独習全書 訓蒙文章軌範 卷之参	明治32.7.11	大阪市南区心斎橋北詰 中村鍾美堂	—	刊本	
8	51	漢文学独習全書 訓蒙文章軌範 卷之四	明治32.7.11	中村鍾美堂	—	刊本	
11	13	農事提要録	明治32.8.23	秘永咬菜編、国之光社発行	—	刊本	
11	6	[全国府県市町村名事典]	明治32.9.15	発行所 中村鍾美堂	—	刊本	
4	29	小学内国小史 三卷(「下浦」)	明治32.11.13	—	—	刊本	
8	34	修正小学読本 尋常科 卷五	明治32.11.26	発行兼印刷者 金港堂書籍株式会社	—	刊本	
7	16	明治参拾参年類聚公布全書 第八号	明治33.10.13	奈良明新社	—	刊本	
4	4	小学理科 —(「大字勝原 下浦ユキノ所持」)	明治33.10.27	—	—	刊本	
8	50	小学農業教科書 卷一	明治34.3.12	佐々木祐太郎著、発行兼印刷者 東京市日本橋区本町三丁目 金港堂書籍株式会社	—	刊本	
8	59	国語読本字引 高等 従一卷至四巻	明治34.3.18	発行兼印刷者 西村寅次郎	—	刊本	
11	25	NEW NATIONAL FIRST READER	明治34.3.22	TOKYO&OSAKA SHOBIDO (鍾美堂)	—	刊本	
8	24	人民読本(裏表紙「山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄」)	明治34.5.5	開拓社	—	刊本	
7	7	明治参拾四年類聚公布全書 第五号	明治34.6.25	奈良県奈良市大字橋本 奈良明新社	—	刊本	
7	6	明治参拾四年類聚公布全書 第八号	明治34.8.9	奈良明新社	—	刊本	
7	29	明治参拾四年類聚公布全書 第九号	明治34.11.17	奈良県奈良市大字橋本 奈良明新社	—	刊本	

8	21	漢文教科書 卷之三	明治34.11.18	東京市麴町区永田町二丁目 秋山四郎 著、発行所 東京市日本橋区本町三丁目 金港堂書籍株式会社	—	刊本	
8	39	増補小倉百人一首	明治34.12.15	発行兼印刷者 又間安次郎	—	刊本	
12	27	〔学習帳、時間割表あり〕	明治34	春日尋常高等小学校二学年 奈良県山辺 郡豊原村大字勝原 下浦吉雄所有	—	罫帳	
11	11	意解挿入ニューショナル第二リーダ―独案内(第22版)	明治35.1.5	発行者 榑原友吉、訳述者 元木貞雄	—	刊本	
8	7	農業要義	明治35.1.19	農学士 馬瀬松次郎・中尾節藏合著、発 行所 東京 興文社	—	刊本	
8	19	大倉書店出版発売分類書目(裏表紙「奈良県山辺郡豊原村大字勝原 下浦吉雄拜 所有ス」)	明治35.1.—	東京日本橋通一丁目 大倉書店	—	刊本	
8	60	忍耐と成業	明治35.2.10	東京市芝森元町 足立栗園著、発行 大 阪市東区安土町四丁目 積善館本店	—	刊本	
8	45	日本歴史問答	明治35.3.2	大阪市南区塩町通三休橋筋角 修文館	—	刊本	
8	23	漢文教科書 卷之二	明治35.3.5	著作者 秋山四郎、発行兼印刷者 金港 堂書籍株式会社	—	刊本	
8	30	漢文教科書 卷之一	明治35.3.5	著作者 秋山四郎、発行兼印刷者 金港 堂書籍株式会社	—	刊本	
7	28	明治参拾四年類聚公布全書 第十一号	明治35.3.18	奈良県奈良市大字橋本 奈良明新社	—	刊本	
7	30	明治参拾五年類聚公布全書 第一号	明治35.4.16	奈良県奈良市大字橋本 奈良明新社	—	刊本	
8	42	新築生徒用練習地図 日本ノ部	明治35.4.20	妹尾彰・国正猪惣太著、発行所 大阪市 南久宝寺町四丁目 前川書店	—	刊本	
11	24	汽(汽水)車汽(汽水)船旅行案内 第九拾号	明治35.4.—	—	—	刊本	前後欠、箱あり(中身とは 別)
7	31	明治参拾五年類聚公布全書 第二号	明治35.6.16	奈良県奈良市大字橋本 奈良明新社	—	刊本	
8	67	日本歴史 卷一 初級用(表紙見返し「奈良在時明治三十七年十二 月求之 三光寺健時所蔵」)	明治35.12.8	新保馨次著、発行兼印刷 東京市日本橋 区本町三丁目 金港堂書籍株式会社	—	刊本	
11	21	手控書(明治35~40年分、「奈良県小学校生徒賞品」手帳を使用、 下浦吉雄履歴書下書もあり)	明治35	奈良県山辺郡豊原村字勝原 下浦	—	罫帳	
12	32	国史大要	明治35	和州山辺郡 下浦吉雄	—	写本	
4	63	法規類纂国民宝典	明治36.3.15	—	—	刊本	
8	44	日本歴史 卷二 初級用	明治36.3.21	新保馨次著、発行兼印刷者 金港堂書籍 株式会社	—	刊本	
8	38	青年会 第二巻第十号	明治36.8.1	東京市日本橋区本町三丁目 金港堂書籍 株式会社	—	刊本	
4	92	中学文壇 第二百一十一号(表紙のみ)	明治36.8.15	東京 北上屋書店発行	—	帳はずれ	

4	24	列聖年表	明治36.8.—	高橋龍雄謹選	—	刊本	
8	66	小学日本歴史 二	明治36.10.16	文部省著、発行所 大阪市東区唐物町四丁目 教育図書合資会社	—	刊本	
8	78	文部省検定済 小学地理 二(裏表紙「下浦吉雄」)	明治36.10.30	兵庫県神戸市元町七丁目 熊谷幸介	—	刊本	
4	2	小学地理 三	明治36.11.6	—	—	刊本	
8	28	小学日本歴史 三	明治36.11.6	文部省著、発行所 大阪市東区唐物町四丁目 教育図書合資会社	—	刊本	
8	80	文部省検定済 高等小学読本 三	明治36.11.6	発行所 文部省、発行所 東京市日本橋区新右衛門町 日本書籍株式会社	—	刊本	
8	29	小学地理 四	明治36.11.15	文部省著、発行所 日本書籍株式会社	—	刊本	
8	65	高等小学校読本 七	明治36.12.27	文部省著、発行所 東京市日本橋区新右衛門町 日本書籍株式会社	—	刊本	
4	105	中学文壇 第百二十一号(断簡)	(明治36)	—	—	帳はずれ	
4	69	日露戦争軍歌	明治37.2.18	—	—	刊本	
12	14	十八史略字引 卷之一	明治37.2.—	下浦吉雄	—	写本	
4	9	高等小学読本 巻六	明治37.3.28	—	—	刊本	
4	83	十八史略講義 一二巻(「正気書院 下浦吉雄之携」)	明治37.3.28	—	—	刊本	
8	82	文部省検定済 高等小学読本 六	明治37.3.29	発行所 文部省、発行所 東京市日本橋区新右衛門町 日本書籍株式会社	—	刊本	
8	46	NEW NATIONAL SECOND READER NUMBER2	明治37.4.24	鐘美堂本店	—	刊本	
8	36	高等小学読本字解 後学年用	明治37.7.15	編纂兼発行所 大阪市南区安堂寺橋通四丁目 大塚宇三郎、発行所 大阪 教育書房	—	刊本	
8	58	日露戦争写真画報 第六巻	明治37.9.8	齋木寛直、発行所 東京日本橋区本町三丁目 博文館	—	刊本	
8	25	湖上の美人(下浦多二宛奈良歩兵第五十三連隊第五中隊前川口治郎はがきのはさみ込みあり)	明治37.9.12	発行所 加藤鎮吉	—	刊本	
8	72	秀才文壇 第五巻第貳号(裏表紙「下浦吉雄」)	明治38.1.15	東京市小石川区指ヶ谷町 東京文光堂	—	刊本	
4	3	小学校理科筆記帳 四巻	明治38.1.20	—	—	刊本	
4	39	秀才文壇 第五巻	明治38.2.15	—	—	刊本	
4	109	中学文壇 第四号(表紙のみ)	明治38.2.15	—	—	帳はずれ	
8	26	高等小学算術書 第四学年児童用	明治38.2.28	著作兼発行所 文部省、発行所 修文館	—	刊本	
8	81	高等小学読本 四	明治39.2.28	著作兼発行所 文部省、発行所 東京市日本橋区新右衛門町 日本書籍株式会社	—	刊本	
8	61	文芸倶楽部 第十一巻第九号	明治38.7.1	東京市日本橋区本町三丁目 博文館	—	刊本	
8	71	地方自治要鑑	明治40.3.—	内務省地方局編纂、印刷所 東京市小石川区久堅町 博文館印刷所	—	刊本	

11	42	改正日用新法令 (日用百科宝典四等景品)	明治40.4.1	編輯者 東京市京橋区南紺屋町 帝國法 学館、発売所 東京市京橋区南紺屋町 小川尚栄堂、発売所 京都市三条通寺町 西入 山中崑松堂	—	刊本	
8	9	文芸倶楽部 第十四巻第号	明治41.1.1	博文館	—	刊本	
8	76	文芸倶楽部 第十四巻第十五号	明治41.11.1	東京日本橋区本町 博文館	—	刊本	
8	74	婦人世界 四巻五号臨時増刊 結婚の巻	明治42.4.15	東京市京橋区南紺屋町 実業之日本社	—	刊本	
8	16	訂正小学唱歌新教授法	明治42.5.25	天谷秀著、発行所 東京 金港堂書籍株 式会社	—	刊本	
4	27	農家便覧	明治42.7.1	—	—	刊本	
8	32	通俗婦人病の治療法 附不妊娠の原因	明治44.3.1	発行所 大日本化学研究所	—	刊本	
7	50	美 (古美術雑誌) 第一号	明治44.6.17	編集兼発行人 奈良県奈良市東向北町 大野美恵丸	—	刊本	
8	6	記事消息 女子文のはやし	明治45.1.10	高等女学校 齋藤梅子女史著、発行所 東京 廣文堂書店	—	刊本	
4	73	市町村雑誌 第二百十八号	明治45.1.15	—	—	刊本	
8	15	明治の家族 第八巻 二月号	明治45.2.1	東京 明治の家庭社	—	刊本	
8	31	婦人病者の心得 (裏表紙「山辺郡丹波市町大字石上 中西音次郎」)	明治45.3.3	発行所 笹岡省三	—	刊本	
8	43	吉田奈良丸講演浪花節義士伝音譜集	明治45.3.10	編輯人兼発行人 大阪市東区瓦町五丁目 尾上金城、発行所 大阪市東区淡路町五 丁目 浪花節新聞社	—	刊本	
4	16	本朝三字経 全 (「勝原邑 下浦久吉」)	(明治)	美咲亭門人 三谷舎文林	—	刊本	
4	41	堺県小学習字本	(明治)	—	—	刊本	
4	60	日本略史 二	(明治)	—	—	刊本	
4	67	日本略史 四 大尾 (「大和国第壹大区四小区山辺郡勝原村 下浦 御君」)	(明治)	—	—	刊本	
4	102	日本略史 上	(明治)	—	—	刊本	
8	41	簡牘記事論説文例 (裏表紙「山辺郡勝原村 奥中□□」)	(明治)	河内屋蔵版	—	刊本	
8	73	青年雑誌 第五拾五号	大正元.9.10	東京市芝区田村町 長峰安三郎	—	刊本	
8	20	戦友 十一月号 第二十五号	大正元.11.1	帝国在郷軍人会本部	—	刊本	
8	69	米価の研究 第一巻第一号	大正2.3.20	帝国米穀協会	—	刊本	
8	37	啣筒雛形表	大正3.1.—	名古屋啣筒株式会社	—	刊本	
4	93	大正四乙卯年毎朝之司	大正3.11.2	—	—	刊本	
4	5	神宮大正四年略本暦	大正3	神宮神部署	—	刊本	
8	48	日本国債株式会社長阿由葉倉三郎ノ関係事業	大正4.3.20	中央評論社	—	刊本	
11	28	苅萱と石菫丸	大正4.4.18	発行所 和歌山県伊都郡高野山 苅萱堂	—	刊本	

1	9	大正六年毎日用便覧	大正5.11.1	著作印刷兼発行者 東京府荏原郡大崎町 大字大崎 藤田豊兵衛	—	刊本	
4	8	会誌 第一号	大正6.4.19	鷹栖村青年会代表者 中明祐一	—	刊本	
4	78	汽車汽船ボケツト旅行案内 四月号	大正6.4.—	東京旅行社	—	刊本	
8	11	東方時論 第二巻第八号	大正6.8.1	東方時論社	—	刊本	
1	27	芳緑余録	大正6.11.1	和州桃尾山 龍福会	—	竖帳	
8	75	正気書院同窓会誌 第一号 (下浦吉雄宛正気書院同窓会はがきのは さみ込みあり)	大正7.9.28	奈良市小西町 正気書院同窓会	—	刊本	
8	70	正気書院同窓会誌 第三号	大正8.9.15	奈良市小西町 正気書院同窓会	—	刊本	
1	26	政友 第二百三十九号	大正9.3.15	立憲政友会発兌	—	刊本	
8	22	活用自在 最新演説祝辞大観 演説と挨拶の仕方	大正10.4.1	演説講習会著、発行所 大阪市東区東平 野 合資会社国益社	—	刊本	
11	172	大阪毎日新聞紀和版	大正14.8.19	大阪毎日新聞社	—	新聞	111~172箱にて一括
8	56	学習資料百科全書 続児童の物理学	大正14.11.15	及川久太郎著、発行者 大阪市東区上本 町一丁目 永田興三郎	—	刊本	
11	63	大阪毎日新聞附録 家庭教育世界一周すごろく	大正15.1.1	大阪毎日新聞社	—	新聞	
2	137	各政党代表者大演説集	昭和3.2.12	大阪毎日新聞社	—	刊本	
8	49	自習参考 中等代数問題精解 上巻	昭和3.3.20	健文社	—	刊本	
8	63	生理的多産の原理 農産物増収法	昭和3.11.5	谷本亀次郎著、発行所 東京市神田区小 川町 泰文館書店	—	刊本	
11	19	昭和三年毎日年鑑	昭和3	大阪毎日新聞社	—	刊本	箱あり
8	64	雄弁 第二十一巻第十一号	昭和5.11.1	大日本雄弁会講談社	—	刊本	
11	58	家の光 第十三巻第七号	昭和12.7.1	発行所 東京市麹町区有楽町一丁目 産 業組合中央会	—	刊本	
2	119	続文章軌範 一之三	(近代)	—	—	刊本	
2	120	続文章軌範 四之五	(近代)	—	—	刊本	
2	121	続文章軌範 六之七 大尾	(近代)	皇漢洋書籍発売所 三重県下伊賀国上野 本町通中町 豊住伊兵衛、支店 大阪府 下大坂東区備後町四丁目 豊住縫之助	—	刊本	
2	136	師範学校入学受検の栞(ノート)	(近代)	—	—	ノート	
2	142	小学算術教程 四之巻(春日高等小学校授業料のはさみこみあり)	(近代)	佐久間文太郎編纂、中村鍾美堂発刊	—	刊本	
4	17	[新聞断簡]	(近代)	—	—	断簡	
4	23	修身論後編 巻一	(近代)	—	—	刊本	
4	35	師範学校編輯 小学読本 巻三	(近代)	—	—	刊本	
4	42	作文(算表紙「春日高等一年生 豊原村大字勝原 下浦吉雄」)	(近代)	—	—	刊本	
4	50	小学算術書 二	(近代)	—	—	刊本	

4	64	医療手引帳 上巻 乾	(近代)	—	—	—	刊本	
4	68	高等小学読本 六	(近代)	—	—	—	刊本	
4	77	六等訓導(「下浦連吉郎」)	(近代)	—	—	—	刊本	
4	81	小学必携作文集成 文法部(「山田小学所用」)	(近代)	小野一郎編	—	—	刊本	
5	9	奈良公園地二遊ノ記(作文下書)	(近代)	—	—	—	一紙	
5	24	〔小学校定義 手習い〕	(近代)	—	—	—	一紙	
5	25	皇国度量法(問題集)	(近代)	—	—	—	刊本	
6	111	大和タイムス見学の手びき	(近代)	—	—	—	縦帳	
7	27	〔雑誌断簡〕	(近代)	—	—	—	刊本	
7	39	日鮮滿鉄道及汽船連絡図	(近代)	—	—	—	一紙	
8	5	小学大和図(「春日高等第三学年 下浦吉雄」)	(近代)	—	—	—	絵図	2~5まきこみ一括
8	77	〔奈良県山辺郡豊原村道楽山人覧〕	(近代)	—	—	—	一紙	
9	10	明治真翰	(近代)	—	—	—	掛軸	
10	9	三か谷七郷勝原記号	(近代)	自彙館	下浦様	—	一紙	封筒あり
11	5	LETTER PAPER (便箋)	(近代)	—	—	—	刊本	
11	18	世界戯曲全集 第十八巻 独逸編(八)	(近代)	近代社刊	—	—	刊本	
11	95	〔時事新報 東京貯蔵銀行広告断簡、「美土代町 鶴原定吉」〕	(近代)	—	—	—	帳はずれ	87~105クリアファイルにて一括
11	105	〔東京興農園農家便覧代振込票、未使用〕	(近代)	東京市赤坂区溜池町 東京興農園	—	—	一紙	87~105クリアファイルにて一括
12	37	五畿内之図	(近代)	—	—	—	絵図	
12	38	東海道之図	(近代)	—	—	—	絵図	
4	40	校正三字経(「大和国山辺郡勝原村 下浦桑三所持」)	—正.元	—	—	—	刊本	
1	151	〔絵の具〕	—	—	—	—	絵の具	
3	140	〔原稿用紙〕	—	—	—	—	縦帳	
4	13	〔春秋断簡〕	—	—	—	—	断簡	
4	20	平常重宝萬徳大雑書(表紙のみ)	—	—	—	—	帳はずれ	
4	21	〔手習い帳〕	—	—	—	—	縦帳	
4	22	新編用文章指南 上	—	—	—	—	刊本	
4	26	古文孝経	—	—	—	—	刊本	
4	28	商売往来(裏表紙「大和国勝原村 下浦久吉」)	—	—	—	—	刊本	
4	33	清書双紙(手習い)	—	—	—	—	縦帳	
4	43	智恵ノ環(手習い、「下浦」)	—	—	—	—	刊本	
4	44	記伝論説作例大全 巻中	—	遂軒関徳編纂	—	—	刊本	
4	46	年中用文章	—	—	—	—	刊本	
4	52	年中用文章	—	—	—	—	刊本	

4	53	村名(手習い)	—	—	—	—	刊本	
4	70	干支(手習い)	—	—	—	—	刊本	
4	80	[手習い帳]	—	—	—	—	竖帳	
4	86	年中用文章(「和州山辺郡勝原村 森卯」)	—	—	—	—	刊本	
4	95	大学章句序	—	—	—	—	刊本	
4	99	手本(「勝原村」)	—	—	—	—	刊本	
4	100	年中用文章(「和州毛原村 賀八史」)	—	—	—	—	刊本	
8	83	[銅版画一括]	—	—	—	—	銅版	2点一括
9	2	[神祇和歌、「かむなひて〜」]	—	千種有功(ありごと)	—	—	掛軸	
9	3	[胡蝶夢図]	—	画神亭主写	—	—	掛軸	
9	4	[竹の図、漢詩添]	—	—	—	—	掛軸	
9	5	[山水画、未装掛軸]	—	松霽	—	—	掛軸	5〜8まきごみ一括
9	6	[山水画、未装掛軸]	—	松霽	—	—	掛軸	5〜8まきごみ一括
9	7	[梅に月の図、未装掛軸、絹本]	—	松斎(マサ)	—	—	掛軸	5〜8まきごみ一括
9	8	[富士の図、未装掛軸、絹本]	—	松霽	—	—	掛軸	5〜8まきごみ一括
9	9	[山水画下絵一括、未装掛軸]	—	印(松霽)	—	—	一括	6点一括
9	11	[山水に梅の図、未装掛軸]	—	印(松霽)	—	—	掛軸	11〜13まきごみ一括
9	12	[山水に釣り舟の図、未装掛軸]	—	印(松霽)	—	—	掛軸	11〜13まきごみ一括
9	13	[山水に山居の図、未装掛軸]	—	印(松霽)	—	—	掛軸	11〜13まきごみ一括
11	77	[料理書断簡]	—	—	—	—	帳はずれ	

山添村文化財調査報告第5集  
山辺郡山添村大字勝原  
古文書調査報告書  
下浦家文書目録・解題

編集・発行 奈良県山添村教育委員会  
奈良大学文学部史学科  
〒630-2344  
奈良県山辺郡山添村大字大西151  
TEL 0743-85-0049  
FAX 0743-85-0219  
発行年月日 令和6年(2024)3月31日  
印刷 共同精版印刷株式会社